

一般社団法人

日本看護研究学会

第50回学術集会

プログラム集

発祥の地から未来を拓く看護研究

会期 2024年8月24日(土)・25日(日)

会場 奈良県コンベンションセンター

学術集会会長 上野 栄一

奈良学園大学保健医療学部 看護学科 教授

学術集会事務局：奈良学園大学 保健医療学部看護学科 内

〒631-8524 奈良県奈良市中登美ヶ丘三丁目15-1

運営準備室：コンファレンス・ラボ内

〒651-0086 神戸市中央区磯辺通4-1-14

三宮スカイビル6F

E-mail: jsnr50@conf-lab.com

NARA GAKUEN UNIV.

人を支える人になる

人間教育学部

人間教育学科

取得可能な資格・免許

- 保育士資格 ●幼稚園教諭一種免許状
- 小学校教諭一種免許状
- 中学校・高等学校教諭一種免許状(国語、数学、音楽)
- 特別支援学校教諭一種免許状(知・肢・病)
- 学校図書館司書教諭

保健医療学部

看護学科

取得可能な資格・免許

- 看護師国家試験受験資格 ●保健師国家試験受験資格
- 助産師国家試験受験資格
- 養護教諭二種免許状 ●第一種衛生管理者

リハビリテーション学科

取得可能な資格・免許

- 理学療法士国家試験受験資格
- 作業療法士国家試験受験資格

大学院

看護学研究科

- 看護学専攻(修士課程)
在宅看護学分野
育成看護学分野
精神看護学分野

リハビリテーション学研究科

- リハビリテーション学専攻(修士課程)
臨床実践リハビリテーション学分野
生活支援リハビリテーション学分野



人を支える人になる

奈良学園大学
奈良学園大学大学院

〒631-8524 奈良市中登美ヶ丘3-15-1
TEL.0742-93-9958(入試広報課)
FAX.0742-93-4947

奈良学園大学

検索



一般社団法人日本看護研究学会第50回学会学術集会

ごあいさつ

一般社団法人日本看護研究学会第50回学術集会

会長 上野 栄一

奈良学園大学 保健医療学部 教授

一般社団法人日本看護研究学会第50回学会学術集会を開催させていただくにあたり、ご挨拶を申し上げます。2024年1月1日に発生した能登半島地震において被災された皆様に謹んでお見舞い申し上げます。被災地の一日も早い復旧を祈念しております。

さて、第50回日本看護研究学会学術大会を、2024年8月24日（土）・25日（日）、奈良県コンベンションセンターで開催をいたします。2020年からコロナウイルス感染症拡大の影響を受け、世界中、社会全体が多大な影響を受けました。学会開催も対面からウェブ開催などの方式に切り替わりましたが、本学術集会は感染状況を鑑みて全面对面で開催いたします。

第50回学術集会は、半世紀という節目の記念すべき学会であり、50周年ならではの企画を準備しております。第50回学術大会のテーマは「発祥の地から未来を拓く看護研究」といたしました。学会ポスターでは人から人へ虹を架ける構図にしています。本学術集会では看護の原点といわれる奈良の地から過去－現在から今後の看護のさらなる発展に向けて、未来に向かって看護を考える機会になればと思っております。日本看護研究学会は、1970年、教育学部特別教科（看護）教員養成課程を持つ熊本・徳島・千葉・弘前の4国立大学で連絡協議会を発足し、1975年に第1回四大学看護学研究会開催（於徳島大学）された歴史のある学会です。1981年には、学会名称を日本看護研究学会とし、年1回の学術集会、年間5号の学会誌発行、5つの地方会での研究活動等、継続して看護学研究者の活動の場を提供し、研究成果の公表、および研究者の交流に貢献して発展してまいりました。本学術集会では、基調講演「日本最初の法治国家に何を学ぶか」森本公誠（東大寺長老）、JSNR50周年記念座談会「－古きを訪ねて新時代を拓く－」、パネルディスカッション「地方会の歩みとこれから」、緊急特別企画「被災地からのメッセージ」、特別公演、教育講演、シンポジウム、交流集会等、市民公開講座等の多くの学術集会プログラムを企画いたしました。

奈良県は、日本のほぼ中央部に位置し、奈良は、古の栄華の残り香がロマンをかきたてます。「古都奈良の文化財」としてユネスコの世界遺産に登録され、素晴らしい文化財の宝庫です。東大寺、薬師寺、平城宮跡などの文化財があり、さらに忍性、叡尊、鑑真が活躍した看護の原点となるケアがあります。また奈良は古くから国際交流も盛んでシルクロードを通し紀元前2世紀から15世紀半ばまで活躍したユーラシア大陸の交易路網でもあり紀元前2世紀から18世紀に東西の多くの交易品や文化等の交流があります。ぜひ、奈良の文化にもふれていただければと思います。現在、本学術集会の企画委員、実行委員、関係者が総力をあげて半世紀の節目にあたる伝統ある本学術集会を鋭意準備中です。企画実行委員一同、心より皆様のご参加をお待ちしております。奈良でお会いできますことを一同楽しみにしております。

学術集会に参加される方へのご案内

I. 共通事項

1. 開催形式

第50回学術集会は、現地で開催いたします。オンデマンド視聴はありません。
会期は2024年8月24日（土）・25日（日）です。

2. 参加登録／参加費お支払い方法

1) 学術集会に参加される方は、参加登録と参加費のお支払いが必要です。

(一般演題 [口演, 示説], 交流集会企画者, 一般演題 [口演] 座長を含みます)

2) 参加登録 (HP参照ください)

本学術集会では、**Webシステム (Confit)** を使用いたします。

他学会などの登録で既にConfitアカウントをお持ちの方は、本学術集会でも同じアカウントを引き続きご使用いただけます。

アカウントは1メールアドレスにつき、1アカウントのみ作成可能です。

共有メールアドレスで複数のアカウントは作成いただけませんのでご注意ください。

3) 本学術集会では団体登録は受け付けておりません。

各参加者個人にて参加登録いただきますよう予めご了承ください。

4) 参加費の支払い方法

クレジットカード決済のみとなります。オンラインクレジットカード決済以外でのお支払はお受けいたしかねます。現地参加の場合にも現金払いは受け付けませんので、あらかじめご了承ください。

現地会場にお越しになる前に、お支払いをお済ませいただき、受付時に決済完了の自動返信メールをご提示ください。

クレジットカード決済後、自動返信メールが届きます。

参加区分参加費

区分	早期料金	通常料金
	2024年4月1日（月）～7月10日（水）	2024年7月11日（木）～8月25日（日）
会員	11,000円	13,000円
非会員	12,000円	14,000円
学生 ※	2,000円	3,000円

※：「学生」とは、大学生と看護専門学校生とし、大学院生は含みません。

大学院生の方は、「会員」または「非会員」でお申し込みください。

学生の方は、参加申込時に学生証の写真のアップロードが必要となります。

参加登録期間

2024年4月1日（月）～8月25日（日）

5) 決済完了後の返金は理由の如何に関わらず応じられませんので、予めご了承ください。

ご自身の都合により学術集会に参加ができなくなった場合も、返金はいたしかねます。

また、決済後は金額変更を伴ういかなる変更もお受けいたしかねますので、十分にご注意ください。

3. ネームカード・参加証明書・領収書

- 1) 本学術集会では事前のネームカード（参加証・領収書付き）の送付は行いません。
参加申込システムのマイページより、各自でダウンロードしていただく形式となります。
紙媒体での発行や郵送はいたしかねますのでご了承ください。
- 2) 必ずご自身でネームカードを事前に印刷の上、会場にご持参ください。（ネームホルダーは会場にご用意します）
来場の直前等にお申込みをされた方や印刷が難しい場合は、受付でネームカードをお渡しいたしますのでご自身で「所属」「氏名」のご記入をお願いいたします。
- 3) 領収書
決済完了後～9月24日（火）までダウンロードできます。
- 4) ネームカード
8月1日（木）からダウンロードできます。
- 5) 参加証明書
学会初日から8月31日（土）までダウンロードできます。
それぞれ以下の期間内にて学術集会 HP「参加登録」ページよりダウンロードください。

4. プログラム集・講演集について

日本看護研究学会員には学術集会参加の有無にかかわらず、全員に学会員の特典として印刷したプログラム集を学会本部から送付しています。

「非会員」区分で7月10日（水）までにご登録を完了いただきました方には、プログラム集を郵送でお送りします。その他の非学会員の方は、本学術集会 HP に掲載いたします講演集をご覧ください。

5. 資格認定・更新時の申請について

本学術集会への参加ならびに発表につきましては、公益社団法人日本看護協会の専門看護師・認定看護師・認定看護管理者の研修実績および研究業績等として申請が可能です。手続きには、本学術集会の参加証明書および領収書が必要になります。詳細は、公益社団法人日本看護協会のホームページを御覧ください。その他の資格につきましては、各認定団体へお問い合わせください。

6. 留意・禁止事項

- 1) 参加費をお支払いいただいた方のみ、会場にご入場いただけます。
- 2) 学術集会は学会員の皆様の会費と、ご参加いただく皆様の参加費、並びに協賛企業等からのご支援により運営されております。ご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。
- 3) 本学術集会会場において掲載されているすべての内容の著作権は、著作者（発表者）に帰属いたします。
- 4) 著作権法および関連法律、条約により、私的使用など明示的に認められる範囲を超えて、会場内の掲載内容（文章、画像、映像、音声など）の一部およびすべてについて、事前の許諾なく無断で複製、転載、送信、放送、配布、貸与、翻訳、変造することは、著作権侵害となり、法的に罰せられることがあります。
- 5) 著作権者からの許可無く、録画、録音したり、掲載内容の一部およびすべてを複製、転載または配布、印刷など、第三者の利用に供することを禁止します。

II. 演者および座長の方へ

【必須事項】利益相反（COI）の開示について

- 1) 発表に際し、発表演題に関する利益相反状態の開示が必要です。対象は一般演題（口演・示説）、交流集会などすべての発表です。
- 2) 開示方法は、下記のリンクに掲載している様式を用いて、口演の場合は発表用スライドのタイトルの次の2枚目にご用意ください。示説の場合はポスターの最後に掲載してください。
- 3) なお、利益相反の有無にかかわらず、全ての発表者にご開示いただく必要があります。
- 4) 開示すべき内容については、次のリンクで学会の指針等をご確認ください。

※ 一般社団法人日本看護研究学会 利益相反のページ

<https://www.jsnr.or.jp/outline/coi/post-3.html>

各講演・シンポジウムの演者の方へ

- ・当日打ち合わせが必要な場合は、事前にメールでご連絡させていただきます。
- ・各セッションの進行は、座長の方にお任せいたします。座長の進行に応じて終了するようご協力をお願いいたします。
- ・講演中のPC画面操作は、演者ご自身による手元操作になります。
- ・会長講演、特別講演、教育講演、招待講演、市民公開講座、理事会企画、各シンポジウムの演者の方は、奈良県コンベンションセンター2階「座長・演者受付」に各プログラムの開始1時間前までにお越しください。
- ・演者の方は、受付が済みましたら各プログラムの開始30分前までに1階PC受付にて発表データの登録をお済ませください。
- ・発表データはUSBメモリーに保存してご持参ください。（オンラインストレージ経由でダウンロードはいたしかねます）

データの作成・保存

- ・事務局では、Windows PCをご用意します。Macintoshの方はPCをお持ち込みください。
- ・アプリケーションはPower point 2021を用意しております。
- ・フォントはOS標準のものを作成してください。
- ・スライドは16:9の比率が推奨です。
- ・作成されたファイル名は「セッション名_演者名（例：シンポジウム1_奈良太郎）」としてください。
- ・メディアを介したウイルス感染の事例がありますので、最新のウイルス駆除ソフトでチェックしてください。
- ・発表会場ではデータの修正はできませんので予めご了承ください。
- ・利益相反の開示をしていただきます。1枚目に演題名・氏名・所属の表記、2枚目にCOIの表記を行ってください。今回発表する研究に関して企業等から助成金をもらっている場合は必ず開示してください。特になければ、「発表に関する開示すべきCOIは特にありません」と明示してください。

各講演・シンポジウムの座長の方へ

各セッションの進行は、座長の方にお任せいたします。詳細は必要に応じて演者とお打ち合わせの上、

時間内に終了するよう進行をお願いいたします。

- ・ 会長講演，特別講演，教育講演，招待講演，市民公開講座，理事会企画，各シンポジウムの座長の方は，奈良県コンベンションセンター 2 階「座長・演者受付」に各プログラムの開始 1 時間前までにお越しください。

一般口演の演者の方へ

- ・ 発表は，1 演題 15 分（口演 10 分，質疑応答 5 分）です。
- ・ 演者は座長の進行指示にしたがってください。
- ・ 演者はセッション開始 30 分前までに 2 階 PC 受付にて発表データの登録をお済ませください。
- ・ 発表データは USB メモリーに保存してご持参ください。
（オンラインストレージ経由でダウンロードはいたしかねます）
- ・ ご自身の PC を持ち込んで発表は頂けません。
- ・ 発表中の PC 画面操作は，演者ご自身による手元操作になります。
- ・ 計時回線のランプが，口演終了 1 分前，口演終了時に点灯いたします。
- ・ 会場での資料配布はできません。
- ・ PC 受付での発表データ登録時間は，8 月 24 日（土）9：30～17：00，8 月 25 日（日）8：00～15：00 です。
- ・ 登録したデータは，本学術集会終了後に学術集会責任のもと消去いたします。

データの作成・保存

- ・ 事務局では，Windows PC をご用意します。アプリケーションは Power point 2021 を用意しております。フォントは OS 標準のものを作成してください。
- ・ Macintosh のアプリケーション（Keynote）はご利用頂けません。Mac 版 Power point の利用は可能ですが，Windows 版でデータを表示する際，レイアウト崩れが発生する場合がありますので，事前に Windows 版 PC でデータの確認をお願いいたします。
- ・ 作成されたファイル名は「演題番号_演者名（例：100_奈良太郎）」としてください。
- ・ メディアを介したウイルス感染の事例がありますので，最新のウイルス駆除ソフトでチェックしてください。
- ・ 発表データ作成後，作成した PC 以外の PC で正常に動作するかチェックしてください。
- ・ 利益相反の開示をしていただきます。1 枚目に演題名・氏名・所属の表記，2 枚目に COI の表記を行ってください。今回発表する研究に関して企業等から助成金をもらっている場合は必ず開示してください。特になければ，「発表に関する開示すべき COI は特にありません」と明示してください。

一般口演の座長の方へ

- ・ 発表は，1 演題 15 分（口演 10 分，質疑応答 5 分）です。
- ・ 奈良県コンベンションセンター 2 階「座長・演者受付」に各プログラムの開始 1 時間前までにお越しください。
- ・ セッション開始のアナウンスは特にございませんので，定刻になりましたら，セッションを開始してください。
- ・ 各演題について，優秀演題賞選出用のチェック表を記入していただき，本部受付に提出をお願いいたします。

示説発表される方へ

1) 学会準備備品

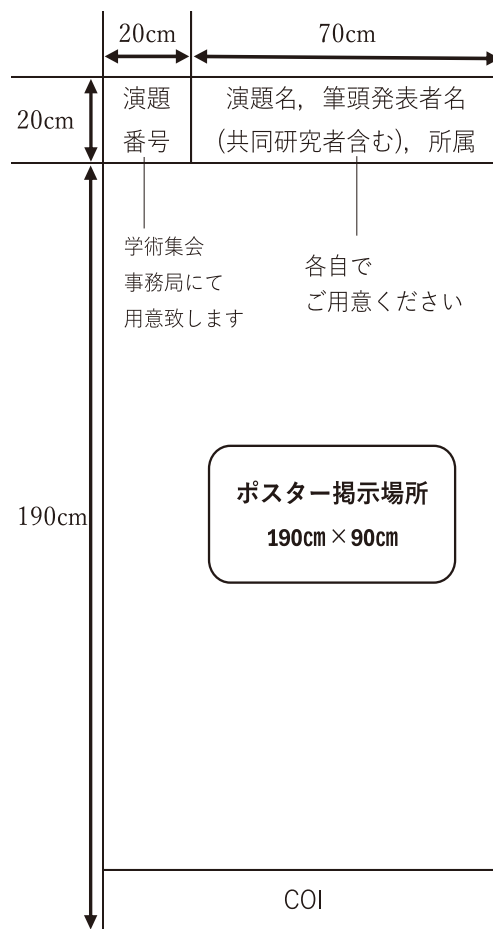
- ・ 1 題あたり，縦210cm × 横90cmの縦長パネル
- ・ 20cm × 20cmの演題番号（パネル左上部に掲示）
- ・ ポスター貼付用の画鋏（テープや糊は使用できません）

2) ポスター作成要領

- ・ ポスター本文は，縦190cm × 横90cmの縦長パネルに収まるようにご作成ください。
- ・ ポスター本文とは別に，縦20cm × 横70cmの大きさに，演題名，演者（発表者，共同研究者）の所属と氏名を記入したものをご準備ください。

3) ポスターの貼付と撤去

- ・ 示説発表をされる方は発表者受付が必要です。奈良県コンベンションセンター内のポスター受付にて受付してください。
- ・ 示説会場に直接お越しいただき，ご自身でポスターを貼付してください。
- ・ ポスターの貼付および撤去の時間は以下の通りです。撤去時間内に撤去されないポスターについては処分させていただきます。



発表日	貼付時間	掲示時間	撤去時間	
8月24日（土）	12:00～13:00	13:00～15:00	15:00～15:30	
8月25日（日）	午前	9:00～10:00	10:00～12:00	12:00～12:30
	午後	12:30～13:00	13:00～15:00	15:00～15:30

4) 発表方法

- ・ 発表者は，受付にてお渡ししたリボンを着用して頂き，ご自分の発表時間に必ずポスターの前で待機してください。学会スタッフが確認にまいります。
- ・ 座長はおりませんので，発表時間になりましたら自由に討論を行ってください。
- ・ ポスターを掲示しなかった，あるいは発表時間に発表者が不在の場合は，一般社団法人日本看護研究学会第50回学術集会において未発表であることを，学会ホームページ上で公告しますので，ご了承ください。

日程表 1日目 [2024年8月24日(土)]

	第1会場 コンベンションホールA・B	第2会場 203	第3会場 204	第4会場 201
8:30				
9:00	8:45~9:10 開会式 オープニング演奏			
	9:10~9:50 会長講演 発祥の地から未来を拓く看護研究 ～進化する研究～ 上野 栄一			9:40~10:40 協力講演 看護現場に活かせるXR (クロスリアリティ)の世界 辻下 守弘
10:00	10:00~11:00 大会特別講演 日本最初の法治国家に 何を学ぶか 森本 公誠			
11:00	11:10~12:10 特別企画 未来に羽ばたく若手 課題を可視化し未来を拓く ・研究疑問を見つける力と拓く力 板谷 崇央 ・若手研究者の視点から社会貢 献に向けた研究を探究する 飯田 真子		10:50~11:50 委員会企画2 国際活動推進委員会 自分の研究成果を英文誌に投稿する: 国際的な活動の第一歩 若村 智子 岡美智代 中平 みわ 森光 優 古賀 明美	10:50~11:50 交流集会4 根拠に基づく「触れるケア」 ～今だからこそ、求められる看護の技(わざ)～ 岡本 佐智子 佐藤 安代 見谷 貴代 光樂 香織 平井 玲子 寺井 啓子 吉田 由香里
12:00	12:20~13:20 ランチタイムコンサート Quartetto カルテット 井上 隆平 (Vn.1) 原田 潤一 (Vn.2) 上川 忠昭 (Vi) 田中 次郎 (Vc)	12:20~13:20 委員会企画1 看護保険連合ワーキング 看保連ワーキングの活動報告 叶谷 由佳 安藤 詳子 赤瀬 智子 金田 明子 田中 明日美 玉井 奈緒 泊 祐子 南崎 真綾	12:20~13:20 ランチョンセミナー1 共催:電気安全環境研究所 電磁界情報センター 送電線の電磁波って危ないの? —WHOの見解を紹介します— 大久保 千代次	12:20~13:20 ランチョンセミナー2 共催:公益社 葬儀社で20年間以上続いているグリーフケア ～遺族サポートの会とエンバミング～ 宇屋 貢
13:00				
13:30	13:30~15:00 50周年企画 I JSNR50周年記念座談会 「古きを訪ねて新時代を拓く」 山口 桂子 工藤 せい子 深井 喜代子 吉永 尚紀 佐藤 正美	13:30~14:40 シンポジウム I 予期しない体験は今後に どう生きるか 酒井 明子 茅野 龍馬 神原 咲子	13:30~14:30 交流集会1 「地域中心型医療」を目指す セルフモニタリングシステム の開発 伊藤 嘉章 葛西 好美 高橋 道明 川口 孝泰	13:30~14:30 交流集会5 円滑なトランジションを目的とした新人研修の試み ～PROG看護版テストによる能力の可視化の活用～ 高中 優子 須佐 庸子 船山 恵生 熊田 ひとみ 西園 貞子
14:00				
15:00	15:20~16:40 特別講演 市民公開講座 すべての人に星空を —「病院がプラネタリウム」 の实践 高橋 真理子	14:50~15:40 奨学会研究発表 田丸 朋子 徳島 佐由美	14:40~15:40 交流集会2 看護教育者向けChatGPTを用いたGPTs活用: インタラクティブ教育ツールの開発と応用 永井 翔 中神 友子 榎本 明子 坂 亮輔 杉下 史紘 児玉 悠希	14:40~15:40 交流集会6 自らの実習をデザインする統合実習の試み ～研鑽し続ける基本能力の育成～ 西園 貞子 小林 由里 松浦 尚子 井上 理子 森本 早紀
16:00		15:50~16:50 看護薬理学セミナー 共催:日本薬理学会 ウイルス感染症に対する 生体の応答 —ワクチンの影響— 今井 由美子	15:50~16:50 交流集会3 看護実践者から看護系大学教員へ —新任助教の移行支援を考える— 山本 裕子 鈴木 明子 石村 佳代子 石原 あや 村井 文江 山田 律子	15:50~16:50 交流集会7 糖尿病患者の爪白癬を改善できる フットケア療法 —肥厚爪の改善拡大へ 大西 みさ
17:00	16:50~17:50 総会・表彰式 次期学術集會会長 挨拶			
18:00	第50回学術集會 記念懇親會 (第6会場)			

第5会場 202	第6会場 206	ポスター・展示 コンベンションホールC	
			8:30
			9:00
9:20～10:20 交流集会 8 ローパー・ローガン・ティアニー による生活行動看護モデルの展開 ―看護基礎教育への挑戦― 井上 深幸 田口 豊恵 鯉坂 由紀 中森 美季 田村 葉子	9:20～10:10 口演1 看護教育（継続教育）		10:00
10:30～11:30 交流集会 9 痛みやしびれに対する看護ケアとして のマッサージの臨床適用への展望 登喜 和江 山本 直美 山居 輝美 杉浦 圭子 岩佐 美香	10:20～11:10 口演 2 家族看護・ 在宅看護・外来看護		11:00
11:40～12:40 交流集会10 新人看護師のストレス対処 能力を高める支援 青山 芽久 東 真理 中嶋 文子 赤澤 千春	11:20～12:10 口演 3 看護管理・看護情報 感染看護		12:00
	12:20～13:10 口演 4 看護教育（基礎教育）	12:00～13:00 示説掲示	13:00
13:00～13:50 口演 5 精神看護	13:20～14:10 研究事始め はじめの一歩	13:00～15:00 一般示説 P-001～P-060	14:00
14:00～14:50 口演 6 精神看護			15:00
15:00～15:50 口演 7 看護教育 （基礎教育・その他）		15:00～15:30 示説撤去	16:00
16:00～16:50 口演 8 健康増進・予防看護 その他			17:00
			18:00
第50回学術集会 記念懇親会（第6会場）			

日程表 2日目 [2024年8月25日(日)]

	第1会場 コンベンションホールA・B	第2会場 203	第3会場 204	第4会場 201
8:30				
9:00	8:50~10:00 特別講演Ⅱ これからの生活と 先端テクノロジー 才脇 直樹	9:00~10:30 50周年企画Ⅱ パネルディスカッション 地方会の歩みとこれから 山田 律子 白尾 久美子 若村 智子 中西 純子 長家 智子	8:50~9:50 委員会企画 4 和文誌編集委員会 採択される論文を作成するためには 佐伯 由香 法橋 尚宏 會田 信子 伊丹 君和 佐々木 新介 高井 ゆかり 名越 恵美子 武用 百信 本田 可奈子 松田 光信 水野 恵理子 光木 幸子	8:50~9:50 交流集会15 低位前方切除術後症候群を知っ ていますか？ 第3弾LARSを 患う人への効果的なケア 佐藤 正美 深井 喜代子 松原 美どり 谷山 牧 岡田 映子 幸川 圭史 三宅 浩也 江川 美紀子 櫻木 しのぶ 柳 朝子
10:00	10:10~11:30 教育講演Ⅰ 大学教育としての看護教育を 改めて考える —昨今のウェルビーイングの 視点も踏まえて 溝上 慎一	10:40~11:40 学術集会企画 万葉の星空 嶋田 理博	10:00~11:00 交流集会11 看護のプロフェッショナリズムを共有す るワークショップに参加してみませんか 佐藤 政枝 仁井田 裕美 飯島 由理子 加藤 美香 西原 さやか	10:00~11:00 交流集会16 コロナ禍における夜の街関連職業従 事者に対する健康支援活動から見え てきた課題 ~ホストクラブオーナー および従業員との対談を通して~ 蓮池 光人 永江 誠治 瀬川 隆徳
11:00			11:10~12:10 交流集会12 看護研究を社会実装するための 大学と病院看護部との協働 —九州大学看護共創・実装研究拠点の試み— 藤田 君文 橋口 暢子 嶋野 洋子 寺岡 佐和 甲斐 梓 渡邊 則子 江口 恭世	11:10~12:10 交流集会17 問題を感じている家族との対話の可能性を開く ~オープンダイアログのロールプレイ ~ 門間 晶子 加藤 まり 山本 真実 中畑 ひとみ 馬場 文 富塚 美和 野々山 友 鈴木 栄央 佐々木 麻希子 浅野 みどり
12:00	11:40~12:40 シンポジウムⅡ 若手研究 DXのネタはそこら中にある 堀池 諒 DXとAIと看護の未来 平和也	11:50~13:20 特別企画Ⅱ 生を受けた子どもたちの笑顔輝く ~ソーシャルサポートで開く未来~ ・愛育環境をつくる産婦人科医の役割~地域での ハイリスク妊産婦支援に対する多職種連携~ 赤崎 正佳 ・「こどもまんか」の新しい夜明けに期待して 佐藤 拓代 ・NICUと小児病棟での医療的 ケア児とその家族への支援 橋本 綾 ・助産師として妊娠期からの切れ目ない支援 ~笑顔輝く母子のために~ 中上 幸	12:30~13:30 ランチョンセミナー 3 共催：日本フットケア協会 人生100年時代に必要な医療とは 川嶋 朗	12:30~13:30 くつろぎタイム 笑いセミナー お笑い芸人の笑いの作り方と 笑いが作るコミュニケーション ~お笑いライブを添えて~ 3PEACE所属芸人
13:00	12:50~13:20 ランチタイムミニ演奏 今西 彩葉 (Vn) 仲内 咲樹 (Pf)	13:30~14:30 委員会企画 3 実践研究活動推進ワーキング 仲間と研究をつなごう~看護 実践の質の向上につながる研 究チームづくりを支援します 佐藤 正美 浅野 みどり 深井 喜代子 前田 ひとみ 若村 智子	13:40~14:40 交流集会13 看護データサイエンス教育とEBP教育 ~看護の質向上のためにリアルワールドデータ や最新のエビデンスを活用できる人材の育成~ 森本 明子 園田 奈央 古木 秀明	13:40~14:40 交流集会18 看護連携型ユニフィケーション ~卒業生参加の演習を通して~ 庄司 靖枝 田崎 靖人 坂井 葵
14:00	13:30~15:00 シンポジウムⅢ 研究の芽を社会の発展へと開花する ・研究の芽は社会の発展へと開花する —臨床に求められる研究、果たす役割 丸山 美津子 ・研究の芽を育てるための体制整備と課題 井川 順子 ・看護研究は看護実践(看護ケアの質 の向上・保証・検証)のためにある 江川 隆子	14:40~16:00 緊急特別企画 ・能登半島地震における看護師派遣調整と未来 千島 佳也子 ・能登半島地震における予測困難な中で最善を 目指した看護活動と課題 高見 知世子 ・災害支援ナースとして被災地派遣を経験して 出口 好 ・生きているのが不思議です 油野 現代 ・能登半島地震におけるボランティア活動 近藤 やよい	14:50~15:50 交流集会14 未来を拓く仏教家族看護理論の開 発と被災した家族事例への応用 法橋 尚宏 渡邊 幹生 平谷 優子 西元 康世 芹澤 のり子	14:50~15:50 交流集会19 成人看護学慢性期の授業では何を学ぶのか ~演習から臨地実習へと続く授業構成の検討~ 山中 政子 東 真理 上野 妙子 森 知美 山田 忍
15:00	15:10~16:00 教育講演Ⅱ 看護の知の普及 —ある出版社の試み 井部 俊子			
16:00	閉会式 学術集会会長挨拶			
16:30				

第5会場 202	第6会場 206	ポスター・展示 コンベンションホールC	
8:50~9:40 口演9 看護教育（基礎教育）	8:50~9:40 口演10 看護管理（新人教育）	9:00~10:00 一般示説揭示	8:30 9:00
9:50~10:40 口演11 老年看護 ・地域看護	9:50~10:40 口演12 看護教育 ・母性看護 ・急性期看護	10:00~12:00 一般示説 P-061~P-120	10:00
10:50~11:40 口演13 災害看護・国際看護	10:50~11:40 口演14 看護教育 ・看護管理 ・放射線看護		11:00
11:50~12:40 口演15 がん看護 ・終末期ケア	11:50~12:40 口演16 看護倫理 ・看護管理	12:00~12:30 示説撤去	12:00
12:50~13:40 口演17 看護教育（基礎教育）	12:50~13:40 研究事始め はじめの一歩	12:30~13:00 示説揭示	13:00
13:50~14:40 口演18 小児看護	13:50~14:40 口演19 急性期・慢性期・ リハビリテーション看護	13:00~15:00 一般示説 P-121~P-165	14:00
	14:50~15:40 口演20 看護教育（基礎教育）	15:00~15:30 示説撤去	15:00
閉会式 学術集會会長挨拶			16:00
			16:30

プログラム

第1日目 8月24日(土)

8:45~9:10 開会式 オープニング演奏(奈良学園大学マーチング) 第1会場

9:10~9:50 会長講演 第1会場

座長: 叶谷 由佳 (横浜市立大学)

発祥の地から未来を拓く看護研究～進化する研究～

上野 栄一 (奈良学園大学 保健医療学部 教授)

10:00~11:00 大会特別講演 第1会場

座長: 上野 栄一 (奈良学園大学)

日本最初の法治国家に何を学ぶか

森本 公誠 (東大寺 長老)

11:10~12:10 特別企画 未来に羽ばたく若手 第1会場

座長: 西垣 昌和 (国際医療福祉大学)

課題を可視化し未来を拓く

- ・研究疑問を見つける力と拓く力

板谷 崇央 (京都大学大学院 医療疫学分野 特定助教)

- ・若手研究者の視点から社会貢献に向けた研究を探究する

飯田 真子 (東京大学大学院 精神保健分野 特任助教)

12:20~13:20 ランチタイムコンサート ゲネプロ (General probe) から入場可 第1会場

Quartetto カルテット

井上 隆平(Vn) 原田 潤一(Vn) 上川 忠昭(Va) 田中 次郎(Vc)

～クラシックならびにポピュラー音楽を多数演奏～ 戸情熱大陸、天国と地獄、他

昼食をとりながらプロの演奏をお楽しみください。

座長：浅野 みどり（研究学会理事長）
安藤 詳子（副理事長）

JSNR50周年記念座談会

古きを訪ねて新時代を拓く

「日本看護研究学会が目指したもの－学会の設立から30年までの歩み－」

山口 桂子（日本福祉大学）

「古きを訪ねて新時代を開く」

工藤 せい子（弘前大学名誉教授）

「コロナ禍を駆け抜けた学会運営を思う」

深井 喜代子（岡山大学名誉教授）

「Mid-career researcherとしてJournal of International Nursing Researchの
創刊・編集に携わっての学びと今後に向けて」

吉永 尚紀（宮崎大学）

「仲間をつないで研究をつなごう」

佐藤 正美（東京慈恵会医科大学）

座長：嶋田 理博（奈良学園大学）

すべての人に星空を－「病院がプラネタリウム」の実践

高橋 真理子（星つむぎの村 代表）

看保連ワーキング

看保連ワーキングの活動報告

叶谷 由佳 (横浜市立大学 医学部 看護学科)
安藤 詳子 (一宮研伸大学 看護学部)
赤瀬 智子 (横浜市立大学 大学院医学研究科)
金田 明子 (横浜市立大学 医学部 看護学科)
田中 明日美 (横浜市立大学 医学部 看護学科)
玉井 奈緒 (横浜市立大学 医学部 看護学科)
泊 祐子 (四天王寺大学 大学院看護学研究科)
南崎 真綾 (横浜市立大学 医学部 看護学科)

座長：堀内 美由紀 (福岡国際保健医療福祉大学 看護学科)

予期しない体験は今後どう生きるか

「地域コミュニティと災害看護」

シンポジスト：酒井 明子 (福井大学 名誉教授)

「過去の教訓からエビデンスを創出し未来の不確実性に対処する：
災害・健康危機管理に関するWHOグローバルリサーチネット
ワークの取り組み」

茅野 龍馬 (WHO 健康開発研究センター)

「気象危機と看護に求められる超学際アプローチ」

神原 咲子 (神戸市看護大学 災害看護・国際看護学)

座長：一般社団法人日本看護研究学会奨学会委員会 委員長

「臥床患者への採血における学生の前進姿勢と血管穿刺成功率との関係」

発表者：田丸 朋子 (梅花女子大学)

「重症心身障害児を対象とする放課後デューサービスにおける看護実践
の実態と学習ニーズ」

発表者：徳島 佐由美 (天理大学)

15:50～16:50

看護薬理学セミナー 共催：日本薬理学会

第2会場

座長：柳田 俊彦（宮崎大学 医学部看護学科学科長）

ウイルス感染症に対する生体の応答－ワクチンの影響－

今井 由美子（医療法人徳洲会 徳洲会野崎病院附属研究所メディカル感染システム研究部研究部長）

10:50～11:50

委員会企画2

第3会場

国際活動推進委員会

自分の研究成果を英文誌に投稿する：国際的な活動の第一歩

若村 智子（京都大学大学院 医学研究科 人間健康科学系専攻）

岡 美智代（群馬大学大学院）

中平 みわ（京都光華女子大学 看護福祉リハビリテーション学部 看護学科）

森光 優（京都光華女子大学 看護福祉リハビリテーション学部 看護学科）

古賀 明美（佐賀大学医学部看護学科）

12:20～13:20

ランチョンセミナー1 共催：一般財団法人電気安全環境研究所 電磁界情報センター

第3会場

座長：高田 雄史

送電線の電磁波って危ないの？ - WHOの見解を紹介します -

大久保 千代次（電磁界情報センター 所長）

13:30～14:30

交流集会1

第3会場

「地域中心型医療」を目指すセルフモニタリングシステムの開発

発表者：伊藤 嘉章（医療創生大学 国際看護学部）

葛西 好美（医療創生大学 国際看護学部）

高橋 道明（医療創生大学 国際看護学部）

川口 孝泰（医療創生大学 国際看護学部）

看護教育者向けChatGPTを用いたGPTs活用： インタラクティブ教育ツールの開発と応用

発表者：永井 翔（人間環境大学 看護学部）
中神 友子（人間環境大学 看護学部）
榎本 明子（人間環境大学 看護学部）
坂 亮輔（人間環境大学 看護学部）
杉下 史紘（人間環境大学 看護学部）
児玉 悠希（東京情報大学 看護学部）

看護実践者から看護系大学教員へ－新任期助教の移行支援を考える－

発表者：山本 裕子（畿央大学）
鈴木 明子（城西国際大学）
石村 佳代子（国際医療福祉大学）
石原 あや（兵庫医科大学）
村井 文江（常磐大学）
山田 律子（北海道医療大学）

座長：任 和子（京都大学大学院医学研究科）

看護現場に活かせるXR（クロスリアリティ）の世界

辻下 守弘（奈良学園大学 保健医療学部 リハビリテーション学科長）

根拠に基づく「触れるケア」～今だからこそ、求められる看護の技(わざ)～

発表者：岡本 佐智子
佐藤 安代（日本保健医療大学保健医療学部看護学科）
見谷 貴代（アイグレー合同会社）
光樂 香織（東都大学幕張ヒューマンケア学部）
平井 玲子（東都大学幕張ヒューマンケア学部）
寺井 啓子（東都大学幕張ヒューマンケア学部）
吉田 由香里（東都大学幕張ヒューマンケア学部）

**葬儀社で20年間以上続いているグリーンケア
～遺族サポートの会とエンバーミング～**

宇屋 貢 (公益社 エンバーミング事業部長)

**円滑なトランジションを目的とした新人研修の試み
～PROG看護版テストによる能力の可視化の活用～**

発表者：高中 優子 (社会福祉法人 函館厚生院 函館五稜郭病院)
須佐 庸子 (社会福祉法人 函館厚生院 函館五稜郭病院)
船山 恵生 (社会福祉法人 函館厚生院 函館五稜郭病院)
熊田 ひとみ (社会福祉法人 函館厚生院 函館五稜郭病院)
西蘭 貞子 (奈良学園大学)

**自らの実習をデザインする統合実習の試み
～研鑽し続ける基本能力の育成～**

発表者：西蘭 貞子 (奈良学園大学)
小林 由里 (奈良学園大学)
松浦 尚子 (奈良学園大学)
井上 理子 (奈良学園大学)
森本 早紀 (奈良学園大学)

糖尿病患者の爪白癬を改善できるフットケア療法－肥厚爪の改善拡大へ

発表者：大西 みさ (独立行政法人労働者健康安全機構 旭ろうさい病院)

ローパー・ローガン・ティアニーによる生活行動看護モデルの展開 看護基礎教育への挑戦

発表者：井上 深幸（京都看護大学）
田口 豊恵（京都看護大学）
鯨坂 由紀（京都看護大学）
中森 美季（京都看護大学）
田村 葉子（京都看護大学）

痛みやしびれに対する看護ケアとしてのマッサージの臨床適用への展望

発表者：登喜 和江（千里金蘭大学）
山本 直美（佛教大学 保健医療技術学部）
山居 輝美（摂南大学 看護学部）
杉浦 圭子（九州大学 医学研究院）
岩佐 美香（九州大学 医学研究院）

新人看護師のストレス対処能力を高める支援

発表者：青山 芽久（社会医療法人京都岡本記念病院）
東 真理（天理大学 医療学部）
中嶋 文子（椋山女学園大学 看護学部）
赤澤 千春（大阪医科薬科大学 看護学部）

8:50~10:00

特別講演

第1会場

座長：赤澤 千春 (大阪医科薬科大学)

これからの生活と先端テクノロジー

才脇 直樹 (奈良女子大学 研究院工学系工学領域 教授)

10:10~11:30

教育講演 I

第1会場

座長：西園 貞子 (奈良学園大学)

大学教育としての看護教育を改めて考える
- 昨今のウェルビーイングの視点も踏まえて

溝上 慎一 (横浜桐蔭学園 理事長)

11:40~12:40

シンポジウム II

第1会場

座長：大橋 尚弘 (大阪医科薬科大学)

若手研究

「DXのネタはそこら中にある」

堀池 諒 (大阪医科薬科大学 公衆衛生看護学 助教)

「DXとAIと看護の未来」

平和也 (京都大学大学院医学研究科 助教)

12:50~13:20

ランチタイムミニ演奏

第1会場

ランチタイム 演奏

今西 彩菜 (Vn) 仲内 咲樹 (Pf)

研究の芽を社会の発展へと開花する

研究の芽は社会の発展へと開花する－臨床に求められる研究，果たす役割

丸山 美津子（兵庫県看護協会 会長）

研究の芽を育てるための体制整備と課題

井川 順子（京都大学医学部附属病院 看護部長）

看護研究は看護実践（看護ケアの質の向上・保証・検証）のためにある

江川 隆子（関西看護医療大学 学長）

看護の知の普及－ある出版社の試み－

井部 俊子（井部看護管理研究所 聖路加国際大学名誉教授）

座長：内田 宏美（森ノ宮医療大学）

泊 祐子（四天王寺大学）

パネルディスカッション

地方会の歩みとこれから

- ・北海道地方会：山田 律子（北海道医療大学）
- ・東海地方会：白尾 久美子（日本福祉大学）
- ・近畿・北陸地方会：若村 智子（京都大学）
- ・中国・四国地方会：中西 純子（愛媛県立医療技術大学）
- ・九州・沖縄地方会：長家 智子（元佐賀大学）

座長：小池 伝一（奈良学園大学）

万葉の星空

嶋田 理博（奈良学園大学）

座長：高橋 幸博（東大寺療育病院院長）

服部 律子（奈良学園大学）

生を受けた子どもたちの笑顔輝く
～ソーシャルサポートで開く未来～愛育環境をつくる産婦人科医の役割
～地域でのハイリスク妊産婦支援に対する多職種連携～

赤崎 正佳（奈良県産婦人科医会会長 赤崎クリニック理事長）

「こどもまんなか」の新しい夜明けに期待して

佐藤 拓代（母子保健推進会議 会長）

NICUと小児病棟での医療的ケア児とその家族への支援

橋本 綾（奈良県立医科大学附属病院 看護師長）

助産師として妊娠期からの切れ目ない支援～笑顔輝く母子のために～

中上 幸（奈良県立医科大学附属病院 看護師長）

実践研究活動推進ワーキング

仲間と研究をつなごう

－看護実践の質の向上につながる研究チームづくりを支援します

佐藤 正美 (東京慈恵会医科大学)
浅野 みどり (名古屋大学大学院)
深井 喜代子 (東京慈恵会医科大学大学院)
前田 ひとみ (熊本大学大学院)
若村 智子 (京都大学大学院)

座長：稲垣 美智子 (金沢大学名誉教授)

千島 佳也子 (国立病院機構本部厚生労働省DMAT事務局)

能登半島地震における看護師派遣調整と未来

千島 佳也子 (国立病院機構本部厚生労働省DMAT事務局)

能登半島地震における予測困難な中で最善を目指した看護活動と課題

高見 知世子 (金沢医科大学病院 看護副部長)

災害支援ナースとして被災地派遣を経験して

出口 好 (金沢大学附属病院 看護部 災害支援ナース)

生きているのが不思議です

油野 規代 (福井医療大学保健医療学部看護学科)

能登半島地震におけるボランティア活動

近藤 やよい (福井医療大学看護学科 助教)

和文誌編集委員会

採択される論文を作成するためには

佐伯 由香 (人間環境大学 松山看護学部)
法橋 尚宏 (神戸大学)
會田 信子 (信州大学)
伊丹 君和 (滋賀県立大学)
佐々木 新介 (岡山県立大学)
高井 ゆかり (群馬県立県民健康科学大学)
名越 恵美 (岡山県立大学)
武用 百子 (大阪大学)
本田 可奈子 (滋賀県立大学)
松田 光信 (大阪公立大学)
水野 恵理子 (順天堂大学)
光木 幸子 (同志社女子大学)

10:00~11:00

交流集会11

第3会場

看護のプロフェッショナルリズムを共有するワークショップに参加してみませんか

発表者：佐藤 政枝 (横浜市立大学医学部看護学科)
仁井田 裕美 (横浜市立大学医学部看護学科)
飯島 由理子 (横浜市立大学医学部看護学科)
加藤 美香 (横浜市立大学医学部看護学科)
西原 さやか (横浜市立大学医学部看護学科)

11:10~12:10

交流集会12

第3会場

看護研究を社会実装するための大学と病院看護部との協働 -九州大学看護共創・実装研究拠点の試み-

発表者：藤田 君支 (九州大学)
橋口 暢子 (九州大学 医学研究院)
鳩野 洋子 (九州大学 医学研究院)
寺岡 佐和 (九州大学 医学研究院) (九州大学病院看護部)
甲斐 梓 (九州大学病院看護部)
渡邊 則子 (九州大学病院看護部)
江口 恭世 (九州大学病院看護部)

住吉 和子 (岡山県立大学)

人生百年時代に必要な医療とは

川嶋 朗 (神奈川歯科大学大学院 統合医療学講座 特任教授
統合医療SDMクリニック院長)

看護データサイエンス教育とEBP教育 ～看護の質向上のためにリアルワールドデータや最新のエビデンス を活用できる人材の育成～

発表者：森本 明子 (大阪公立大学大学院 看護学研究科)
園田 奈央 (大阪公立大学大学院 看護学研究科)
古木 秀明 (大阪公立大学大学院 看護学研究科)

未来を拓く仏教家族看護理論の開発と被災した家族事例への応用

発表者：法橋 尚宏 (神戸大学大学院保健学研究科)
渡邊 幹生 (神戸大学大学院保健学研究科)
平谷 優子 (大阪公立大学大学院看護学研究科)
西元 康世 (四天王寺大学看護学部看護学科)
芹澤 のり子 (小堤医院)

低位前方切除術後症候群
(LARS ; Low Anterior Resection Syndrome) を知っていますか？
第3弾 LARSを患う人への効果的なケア

発表者：佐藤 正美（東京慈恵会医科大学）
深井 喜代子（東京慈恵会医科大学大学院）
松原 康美（北里大学）
今泉 郷子（東海大学）
岡田 みどり（川崎医療短期大学）
谷山 牧（国際医療福祉大学）
三宅 映子（川崎医療短期大学）
幸田 圭史（帝京大学ちば総合医療センター）
榎本 浩也（東京慈恵会医科大学附属第三病院）
江川 安紀子（東京慈恵会医科大学附属病院）
荒木 しのぶ（川崎医科大学附属病院）
柳 朝子（国立がん研究センター中央病院）

コロナ禍における夜の街関連職業従事者に対する健康支援活動から
見えてきた課題
～ホストクラブオーナーおよび従業員との対談を通して～

発表者：蓮池 光人（奈良学園大学 保健医療学部 看護学科）
永江 誠治（長崎大学 生命医科学域（保健学系））
瀬川 隆徳（大阪男塾 塾長）

問題を感じている家族との対話の可能性を開く
～オープンダイアログのロールプレイ～

発表者：門間 晶子（金城学院大学看護学部）
加藤 まり（浜松医科大学医学部看護学科）
山本 真実（名古屋市立大学大学院看護学研究科）
中畑 ひとみ（藤田医科大学保健衛生学部看護学科）
馬場 文（滋賀県立大学人間看護学部）
富塚 美和（駒沢女子大学看護学部）
野々山 友（名古屋大学大学院医学系研究科総合保健学専攻）
鈴木 茉央（金城学院大学看護学部）
佐々木 麻希子（椋山女学園大学看護学部）
浅野 みどり（名古屋大学大学院医学系研究科総合保健学専攻）

※参加制限あり：25名まで

12:30～13:30 **くつろぎタイム 笑いセミナー**

第4会場

蓮池 光人 (奈良学園大学)

お笑い芸人の笑いの作り方と笑いが作るコミュニケーション
～お笑いライブを添えて～

3PEACE所属芸人

昼食をとりながらお楽しみください。

13:40～14:40 **交流集会18**

第4会場

看護連携型ユニフィケーション～卒業生参加の演習を通して～

発表者：庄司 靖枝 (神戸常盤大学 保健科学部看護学科)

田崎 靖人 (公益財団法人田附興風会 医学研究所北野病院)

坂井 葵 (兵庫県立尼崎総合医療センター)

14:50～15:50 **交流集会19**

第4会場

成人看護学慢性期の授業では何を学ぶのか
～演習から臨地実習へと続く授業構成の検討～

発表者：山中 政子 (天理大学医療学部看護学科)

東 真理 (天理大学医療学部看護学科)

上野 妙子 (天理大学医療学部看護学科)

森 知美 (天理大学医療学部看護学科)

山田 忍 (天理大学医療学部看護学科)

16:00～ **閉会式・学術集会会長挨拶**

第1会場

一般演題プログラム

一般演題・口演 第1日目 8月24日(土)

9:20~10:10 口演1

第6会場(2階)

[看護教育(継続教育)]

座長: 光木 幸子(同志社女子大学)

O1-1 小規模病院における2年目看護師の院内教育を担う看護師が抱える病棟での育成上の困難

○戸島 辰徳¹⁾, 安孫子 尚子²⁾, 森本 喜代美²⁾

1) 京都大学医学部附属病院, 2) 聖泉大学

O1-2 旭川医科大学看護職キャリア支援センター教育プログラム開発部門による実習指導者研修プログラム受講者の成果の検証

○神成 陽子¹⁾, 石川 千恵¹⁾, 井戸川 みどり²⁾, 苫米地 真弓¹⁾, 白瀧 美由紀³⁾,
植山 さゆり²⁾, 升田 由美子¹⁾

1) 旭川医科大学 看護職キャリア支援センター・旭川医科大学 医学部 看護学科,

2) 旭川医科大学 看護職キャリア支援センター・旭川医科大学病院 看護部,

3) 旭川医科大学 看護職キャリア支援センター

O1-3 看護大学生の口腔保健行動と口腔ケアへの知識や関心と臨地実習での体験
—2023年度3年次学生調査

○桑村 由美¹⁾, 澄川 真珠子²⁾

1) 徳島大学, 2) 札幌医科大学

O1-4 看護師の学習動機づけが学習継続の意思と自己形成意識に与える影響

○宮村 啓子¹⁾, 林 智子²⁾, 井村 香積³⁾

1) 名古屋大学医学部附属病院, 2) 名古屋学芸大学 看護学部,

3) 三重大学大学院 医学系研究科 看護学専攻

10:20~11:10 口演2

第6会場(2階)

[家族看護・在宅看護・外来看護]

座長: 小池 伝一(奈良学園大学)

O2-1 子育て中の家族へのオープンダイアログ導入の試み: 乳幼児を育てる母親と里親家族の比較から

○門間 晶子¹⁾, 加藤 まり²⁾, 山本 真実³⁾, 浅野 みどり⁴⁾

1) 名古屋市立大学大学院 看護学研究科,

2) 金城学院大学 看護学部・名古屋市立大学大学院 看護学研究科 博士後期課程,

3) 浜松医科大学 医学部 看護学科, 4) 修文大学 看護学部

O2-2 演題取り下げ

O2-3 日常生活の中で認知症要介護者の思いをくみ取る家族介護者の実践に関する1事例の検討

○影山 葉子

浜松医科大学 医学部 看護学科

O2-4 患者の主体的な治療参加を目指す入院前面談を担当する看護師のかかわり

○鈴木 薫代¹⁾, 篠木 絵理²⁾, 田久保 由美子²⁾

1) 千葉市立青葉病院, 2) 東京医療保健大学 千葉看護学研究科

O2-5 都市部の診療所外来における看護師が捉える患者の生活課題と支援

○白尾 久美子, 寺澤 真由, 丸山 陽子

日本福祉大学 看護学部

11:20~12:10 **口演3**

第6会場(2階)

[看護管理・看護情報・感染看護]

座長: 茂野 香おる(淑徳大学)

O3-1 日本語の患者教育用モバイルアプリケーションの概観: スコーピングレビュー

○高橋 さつき¹⁾, 岡 美智代¹⁾, 松本 光寛¹⁾, 劔持 貴史²⁾, 茂木 英美子³⁾, 桐山 勝枝⁴⁾

1) 群馬大学大学院 保健学研究科, 2) 群馬医療福祉大学 看護学部 看護学科,
3) 足利大学 看護学部 看護学科, 4) 高崎健康福祉大学 保健医療学部 看護学科

O3-2 COVID-19パンデミックを乗り越えた非最前線看護師の体験

○澤田 麻実¹⁾, 山口 貴子²⁾

1) 名古屋掖済会病院, 2) 人間環境大学 看護学部

O3-3 看護師が認識する新型コロナウイルス感染症に罹患し隔離下にある患者のニーズ

○齋藤 道子

獨協医科大学

O3-4 聴覚障害をもつ保健医療従事者の合理的配慮に関する法律の認識

○栗原 房江

東京大学大学院 経済学研究科

12:20~13:10 **口演4**

第6会場(2階)

[看護教育(基礎教育)]

座長: 關戸 啓子(宝塚医療大学)

O4-1 看護技術を学ぶ学生のための循環段階モデルに基づく自己調整学習尺度項目の内容妥当性の検討

○加藤 治実¹⁾, 三吉 友美子²⁾, 竹原 君江¹⁾

1) 藤田医科大学 保健衛生学部 看護学科, 2) 前 藤田医科大学 保健衛生学部 看護学科

- O4-2 テキストマイニングを用いた看護援助場面の3次元(3D)と2次元(2D)動画視聴による観察力の比較
○伊藤 綾子¹⁾, 阿部 幸恵¹⁾, 藤野 ユリ子²⁾
1) 東京医科大学, 2) 福岡女学院看護大学
- O4-3 計量テキスト分析を用いた看護の職業倫理の授業評価
○澁谷 美保¹⁾, 関口 浩至²⁾, 古本 美音¹⁾, 大城 明枝¹⁾, 照屋 清子¹⁾, 知念 榮子¹⁾
1) 学校法人 湘央学園 浦添看護学校, 2) 琉球大学 医学部 保健学科
- O4-4 看護技術演習における複数学生への同時教育システムの開発に向けた検討
ーWEBカメラを活用した場合の利点と課題ー
○梅村 慶子, 皆川 敦子, 中井 彩乃, 玉置 美春, 竹原 君江,
LE NGUYEN KIM NGAN, 川村 真紀子, 加藤 治実, キム チュウアイ, 三吉 友美子
藤田医科大学

13:00~13:50

口演5

第5会場(2階)

[精神看護]

座長: 永江 誠治(長崎大学)

- O5-1 精神科病棟への入院を経験した人が抱く入院から退院後の生活への認識と看護
○新保 りょう¹⁾, 田上 美千佳²⁾, 鈴木 美央²⁾, 片山 直子²⁾, 田原 郁恵²⁾
1) 千葉大学 看護学部, 2) 千葉大学大学院 看護学研究員
- O5-2 統合失調症患者の治療薬選択における精神科認定看護師の支援
○坪井 宗二, 白尾 久美子, 大野 晶子
日本福祉大学大学院 看護研究科
- O5-3 統合失調症患者を主人公とした映画の視聴が疾患・対象理解に及ぼす影響
ー看護学生への面接調査ー
○柴 愛莉¹⁾, 川俣 文乃²⁾, 大江 真吾²⁾, 美濃 由紀子²⁾
1) 金沢大学附属病院, 2) 石川県立看護大学
- O5-4 医療観察法病棟入院中の統合失調症者における自己概念とメタ認知およびリカバリーの関連
○菅原 裕美, 中村 裕美, 田中 留伊
東京医療保健大学 東が丘看護学部
- O5-5 患者から暴力を受けた精神科看護師の心的外傷後成長を生み出す要素
○藤田 真子¹⁾, 中平 洋子²⁾, 越智 百枝²⁾
1) 愛媛県立医療技術大学大学院 保健医療学研究科 看護学専攻, 2) 愛媛県立医療技術大学

14:00～14:50 口演6

第5会場(2階)

[精神看護]

座長：蓮池 光人(奈良学園大学)

- O6-1** 大学生における反すうの傾向とレジリエンスおよびストレスとの関連
 ○笹田 美晴¹⁾，川下 菜花²⁾，武内 穂澄³⁾，永江 誠治⁴⁾
 1) 長崎大学病院，2) 浜の町病院，3) 九州大学病院，4) 長崎大学 生命医科学域(保健学系)
- O6-2** 看護大学生のメンタルヘルス ～対人関係・対人不安との関連～
 ○宇都宮 里桜¹⁾，田原 郁恵²⁾，鈴木 美央²⁾，廣島 薫留³⁾，田上 美千佳²⁾
 1) 九州大学病院，2) 千葉大学看護学研究院，3) 千葉大学大学院 看護学研究科
- O6-3** 日本におけるトランスジェンダーへの看護に関する研究の動向と課題
 ○額 奈々，美濃 由紀子
 石川県立看護大学
- O6-4** 日本におけるひきこもり当事者の対人関係に関する文献検討
 ○渡邊 歩美¹⁾，水野 恵理子²⁾
 1) 順天堂大学大学院 医療看護学研究科 博士前期課程，2) 順天堂大学大学院 医療看護学研究科
- O6-5** 発達障害児者のストレングスに対する支援に関する文献的検討
 ○前原 宏美
 鹿児島純心大学

15:00～15:50 口演7

第5会場(2階)

[看護教育(基礎教育・その他)]

座長：岡田 摩理(日本赤十字豊田看護大学)

- O7-1** 手術室の実地指導者の役割遂行能力とその関連要因
 ○原 恵¹⁾，津本 優子²⁾，宮本 まゆみ³⁾
 1) 島根大学医学部附属病院 看護部，2) 島根大学 医学部 看護学科，
 3) 鳥取大学 医学部 保健学科 基礎看護学講座
- O7-2** 看護学生のレジリエンスとメタ認知の関連 - 2年と3年の違い -
 ○小笠原 尚子¹⁾，上田 伊佐子²⁾
 1) 徳島文理大学大学院 看護学研究科 博士前期課程，2) 徳島文理大学大学院 看護学研究科
- O7-3** 手術室看護実習におけるロールモデルを担う手術室看護師の思考過程の分析
 ○原 健太郎¹⁾，楠原 香代子²⁾，江藤 省子²⁾，松下 愛里³⁾，錦戸 慶恵³⁾，堀川 新二³⁾，
 古島 幸江⁴⁾
 1) 国立病院機構長崎医療センター 手術センター・長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 看護学・
 千葉大学医学部附属病院 病院経営管理学研究センター，
 2) 国立病院機構長崎医療センター 手術センター，3) 活水女子大学 看護学部，
 4) 自治医科大学 看護学部 成人看護学

- O7-4 ストレスマネジメント教育の検討
－看護学生のストレスとメンタルヘルスの実態から－ (第1報)
○澤崎 美香, 岩村 純子
熊本保健科学大学

- O7-5 ストレスマネジメント教育の検討
－看護学生のストレスとレジリエンスとの関係からの考察－ (第2報)
○岩村 純子, 澤崎 美香
熊本保健科学大学

16:00～16:50 口演8

第5会場(2階)

[健康増進・予防看護 その他]

座長: 中嶋 文子 (福山女学園大学)

- O8-1 新型コロナウイルス感染症第5波における罹患患者の重症化因子の探索的研究
○三浦 季純¹⁾, 田中 留衣²⁾, 中村 裕美³⁾, 菅原 裕美³⁾
1) 戸田中央総合病院, 2) 東京医療保健大学大学院 看護学研究科,
3) 東京医療保健大学 東が丘看護学部
- O8-2 AYA世代の子宮頸がんの知識と予防行動の実態 –首都圏の女子高校生を対象に–
○小林 優子
駒沢女子大学 看護学部
- O8-3 M県Z市内のHPV(ヒトパピローマウイルス)ワクチンの接種開始年齢児童が持つ子宮頸がん予防の知識や健康観に関する調査研究
○松尾 泉¹⁾, 齊藤 史恵²⁾, 西沢 義子¹⁾, 福岡 裕美子¹⁾, 小玉 有子¹⁾, 平川 美和子³⁾
1) 弘前医療福祉大学, 2) 弘前学院大学, 3) 帝京平成大学
- O8-4 COVID-19ワクチン接種促進支援事業と看護師の労働対価
○北島 泰子, 前田 樹海
東京有明医療大学

[看護教育(基礎教育)]

座長:西村 礼子(東京医療保健大学)

O9-1 新人教育における教育担当者の能力発揮に関連する要因

○谷浦 奈生子¹⁾, 津本 優子²⁾, 宮本 まゆみ³⁾

1) 島根大学医学部附属病院, 2) 島根大学 医学部 看護学科, 3) 鳥取大学 医学部 保健学科基礎看護学講座

O9-2 保健師を志向する学生の学生エンゲージメントに関する文献検討

○吹野 信浩¹⁾, 大森 眞澄²⁾, 小田 美紀子²⁾

1) 鳥取看護大学 看護学部, 2) 島根県立大学 看護栄養学部

O9-3 看護師が病棟で聞き取る音と実践の関係ー病棟看護師の語りの分析からー

○森本 早紀

奈良学園大学 保健医療学部 看護学科・大阪大学大学院 人間科学研究科

O9-4 看護基礎教育における情意領域の教育目標と教育方法の現状

○萩野 裕美, 吉良 淳子, 山海 千保子

茨城県立医療大学

[看護管理(新人教育)]

座長:小林 由里(奈良学園大学)

O10-1 IBLを用いた看護過程授業における学生の経験

○青山 美智代¹⁾, 西蘭 貞子²⁾

1) 四條畷学園大学, 2) 奈良学園大学

O10-2 新人看護師の指導を行う看護師の教育ニード・学習ニードと、新人看護師への関わりとの関連

○井上 有美¹⁾, 内海 みよ子²⁾

1) 日本赤十字社 和歌山医療センター, 2) 東京医療保健大学大学院 和歌山看護学研究科

O10-3 自ら課題発見ー解決策を言語化する「看護師1年目振り返り研修」

○船山 恵生¹⁾, 熊田 ひとみ¹⁾, 高中 優子¹⁾, 須佐 庸子¹⁾, 西蘭 貞子²⁾

1) 社会福祉法人 函館厚生院 函館五稜郭病院, 2) 奈良学園大学

O10-4 新人及び既卒看護師が新しい職場で経験する困難の特徴と時期別比較

○守永 亜希, 小松 万喜子, 夏目 美貴子, 早瀬 良

中部大学 生命健康科学研究科 看護学専攻

O10-5 新人看護師が1年間就業継続できるまでの新人教育に対する看護師長の認識

○水上 朋子¹⁾, 宮腰 由紀子²⁾, 岡田 由香³⁾

1) 独立行政法人 地域医療機能推進機構 中京病院, 2) 元 日本福祉大学大学院 看護学研究科,
3) 日本福祉大学大学院 看護学研究科

9:50~10:40 口演11

第5会場(2階)

[老年看護・地域看護]

座長: 四谷 淳子(福井大学)

- O11-1** 地域包括ケア病棟看護師の在宅移行支援における多職種協働の実践に影響する要因の検討
○木村 幸恵¹⁾, 百田 武司²⁾, 山本 浩子²⁾, 中村 もとゑ²⁾
1) 訪問看護ステーションマハロ, 2) 日本赤十字広島看護大学
- O11-2** 大腿骨近位部骨折患者における術後せん妄予防に対する取り組み
～アロマセラピーの有用性について～
○川西 梓¹⁾, 喜多 晃司²⁾, 前田 きよ美¹⁾
1) 伊賀市立上野総合市民病院 看護部, 2) 伊賀市立上野総合市民病院 整形外科
- O11-3** 急性期病院での入院治療において認知症高齢者が主体となる看護実践
○岩木 沙希穂¹⁾, 田久保 由美子²⁾, 篠木 絵理²⁾
1) 東京医療保健大学大学院 千葉看護学研究科, 2) 東京医療保健大学 千葉看護学部
- O11-4** 中山間地域に在住する要支援高齢者の社会活動に影響する要因とその特徴
○佐々木 靖子¹⁾, 西田 佳世²⁾, 二宮 寿美²⁾
1) 愛媛県西予市役所, 2) 聖カタリナ大学大学院 看護学研究科

9:50~10:40 口演12

第6会場(2階)

[看護教育・母性看護・急性期看護]

座長: 佐々木 くみ子(鹿児島国際大学)

- O12-1** 学生が安心して学べる看護臨地実習の環境づくり
○八代 敦子, 藤浦 裕子
兵庫県立尼崎総合医療センター
- O12-2** 男女共同参画センターにおける母性看護学実習による女性の一生を支援する能力の育成の検証
○田近 亜希
獨協医科大学附属看護専門学校 三郷校
- O12-3** 看護基礎教育におけるアロマセラピーの教育の現状と影響要因の認識の分析
○春田 美保¹⁾, 新美 綾子²⁾, 山口 桂子²⁾
1) 公立西知多総合病院・日本福祉大学 看護学部, 2) 日本福祉大学 看護学部
- O12-4** 仮想空間の教材を事前学習に活用した術後観察シミュレーションの学修効果
○伊藤 真規, 佐藤 ゆかり, 林 さえ子
愛知医科大学

○12-5 成人急性期(周術期)看護学実習における臨地実習での学生の学び

○上長 恵里, 柘野 浩子, 飯田 尚美

姫路獨協大学

10:50~11:40 口演13

第5会場(2階)

[災害看護・国際看護]

座長:伊東 美佐江(山口大学)

○13-1 ハチミツの殺菌抗菌効果の解析 その2

○芋川 浩

福岡県立大学 看護学部

○13-2 中学生主体の地域住民共同による防災人材育成プログラムの試み

○石光 美美子, 西尾 亜理砂, 賀沢 弥貴, 汲田 明美

愛知県立大学 看護学部

○13-3 日本人看護師と外国人看護師とが共に働くことに関する現状と課題

○山崎 加奈子

東京都立大学

○13-4 民間組織による国際保健医療協力を経験した看護職のコンピテンシー

○金 アンナ, 近藤 真紀子

香川県立保健医療大学

10:50~11:40 口演14

第6会場(2階)

[看護教育・看護管理・放射線看護]

座長:市江 和子(聖隷クリストファー看護大学)

○14-1 看護教員のLearning Management System利用状況への関連要因の検討

○吉田 貴恵子¹⁾, 西村 礼子²⁾

1) 東京医療保健大学 東が丘看護学部 看護学科,

2) 東京医療保健大学 医療保健学部 看護学科・医療保健学研究科

○14-2 クリティカルケア領域に配置転換した看護師の看護実践能力の関連要因

○井川 優花¹⁾, 坂根 可奈子²⁾, 古賀 美紀²⁾

1) 島根大学大学院 医学系研究科 看護学専攻, 2) 島根大学 医学部 基礎看護学講座

○14-3 都内中規模病院の電子カルテ導入前後の看護職の情報管理能力

○前田 樹海, 北島 泰子

東京有明医療大学

○14-4 IVRに従事する看護師の看護実践とその関連要因

○糸賀 佳代子¹⁾, 津本 優子²⁾, 宮本 まゆみ³⁾

1) 島根大学医学部付属病院, 2) 島根大学 医学部 看護学科,

3) 鳥取大学 医学部 保健学科基礎看護学講座

- O15-1** 術後補助化学療法を受ける大腸がん患者が抱く思いのプロセス
○碓井 寛子¹⁾, 山本 容子²⁾, 松岡 知子²⁾, 郷良 淳子²⁾, 室田 昌子²⁾
1) 京都中部総合医療センター, 2) 京都府立医科大学大学院 保健看護学研究科
- O15-2** 外来化学療法室におけるがん悪液質に関する看護支援の現状
ーがん化学療法看護認定看護師へのインタビュー調査からー
○寫 ひかり¹⁾, 吉村 恵美子²⁾
1) 国際医療福祉大学大学院 研究生, 2) 国際医療福祉大学大学院 医療福祉学研究科
- O15-3** 日本におけるACPに関する看護研究の動向と看護師の認識に関する文献検討
○橋詰 真由子¹⁾, 熊谷 理恵²⁾
1) 信州大学 看護部, 2) 長野県看護大学 看護学部
- O15-4** 入院している終末期患者への中堅看護師によるエンド・オブ・ライフケアの実際
○勝間 玲蘭, 桑田 弘美
滋賀医科大学
- O15-5** 胃がん術後高齢者の退院後早期の生活で抱く思い
○若林 未来也¹⁾, 四谷 淳子²⁾, 川口 めぐみ²⁾
1) 福井大学医学部附属病院, 2) 国立大学法人福井大学

- O16-1** 訪問看護師が認識する訪問看護場面への医療介護ロボット導入に伴う倫理的問題
自由記載のテキスト分析
○江尻 晴美¹⁾, 為永 義憲²⁾, 原 好恵²⁾, 篠崎 恵美子³⁾, 伊藤 千晴³⁾
1) 中部大学, 2) 人間環境大学 看護学部 看護学科, 3) 人間環境大学大学院 看護学研究科
- O16-2** NICUで重篤な疾患を持つ子どもをケアする看護師の道徳的苦悩
○境 美砂子¹⁾, 田中 浩二²⁾, 長田 恭子²⁾, 一ノ山 隆司¹⁾
1) 金城大学 看護学部, 2) 金沢大学 医薬保健研究域保健学系
- O16-3** 中小規模病院の看護師長の患者からの暴力を受けた看護師への支援
○竹内 麻純
日本福祉大学大学院 医療・福祉マネジメント研究科
- O16-4** 急性期病院における転倒・転落アセスメントスコアの予測精度の検証
○中堀 桃子, 佐藤 政枝
横浜市立大学大学院

12:50~13:40 口演17

第5会場(2階)

[看護教育(基礎教育)]

座長: 本田 可奈子(滋賀県立大学)

O17-1 基礎看護学実習における看護学生の社会人基礎力の変化と実習での体験

○田中 裕子, 室田 昌子, 松岡 知子, 山本 容子

京都府立医科大学大学院 保健看護学研究科

O17-2 看護学生と初対面の相手との二者間におけるアイコンタクト有無による心理的变化の検討

○小西 奈美

京都橘大学

O17-3 基礎看護学実習 I の体験想起を活用した看護技術における学びのアウトプット

○小林 由里, 松浦 尚子, 井上 理子, 森本 早紀, 西蘭 貞子

奈良学園大学 保健医療学部 看護学科

O17-4 演劇的手法による看護学科1年生へのコミュニケーション教育の試み

○横山 彰三, 木下 由美子

宮崎大学医学部

O17-5 A病院病棟看護師の新人看護師への鼻腔内吸引における技術指導に関する差異の実態

○高場 千尋¹⁾, 長谷川 雅美²⁾, 大橋 達子³⁾

1) 富山市立富山市民病院, 2) 富山福祉短期大学, 3) 富山福祉短期大学 看護学科

13:50~14:40 口演18

第5会場(2階)

[小児看護]

座長: 竹村 淳子(大阪医科薬科大学)

O18-1 保育所に通う5歳児の手洗いにおける洗い残しの実態調査

○相澤 萌乃¹⁾, 中野 一花²⁾, 中島 美津子³⁾, 玄 順烈³⁾, 永井 史織³⁾

1) 横浜市立大学附属病院, 2) 東京医療保健大学 助産学専攻科, 3) 東京医療保健大学 東が丘看護学部

O18-2 通常小学校に在籍する気になる低学年児童に対する養護教諭の関わり

○大塚 聖子¹⁾, 平田 美紀²⁾

1) 聖泉大学大学院 看護学研究科 修士課程, 2) 聖泉大学大学院 看護学研究科

O18-3 医療的ケア児等コーディネーターが認識する0~2歳児の支援における困りごとと対応の工夫

○佐々木 麻希子¹⁾, 門間 晶子²⁾, 尾崎 伊都子²⁾

1) 椋山女学院大学 看護学部・名古屋市立大学大学院 看護学研究科,
2) 名古屋市立大学大学院 看護学研究科

○18-4 一般病棟で短期入所を利用する重症心身障害児への看護の実情

○森口 千夏¹⁾，井上 理子²⁾，松浦 純平³⁾

- 1) 東大寺福祉療育病院，2) 奈良学園大学 保健医療学部 看護学科，
3) 周南公立大学 人間健康科学部 看護学科

13:50～14:40 口演19

第6会場(2階)

[急性期・慢性期・リハビリテーション看護]

座長：山口 曜子(大阪公立大学大学院看護学研究科)

○19-1 脳血管疾患患者の障害受容に関する支援についての文献検討

○土屋 菜々花¹⁾，村田 節子²⁾

- 1) 第一薬科大学，2) 第一薬科大学 成人看護学領域

○19-2 入院中の高齢心不全患者のfatigue(倦怠感・疲労)の実態と影響要因

○杉町 英子¹⁾，中村 もとゑ²⁾，山本 浩子²⁾，百田 武司²⁾

- 1) 広島市立広島市民病院，2) 日本赤十字広島看護大学

○19-3 回復期リハビリテーション病棟における脳卒中後疲労と意欲低下の実態

○佐藤 美紀子¹⁾，百田 武司²⁾

- 1) 島根県立大学，2) 日本赤十字広島看護大学

○19-4 慢性腎臓病患者への情報提供に関する国内文献レビュー

○石川 美智

長崎県立大学

14:50～15:40 口演20

第6会場(2階)

[看護教育(基礎教育)]

座長：青山 美智代(四條畷学園大学)

○20-1 看護大学生の志望動機のきっかけと入学直後に抱く看護のイメージ

—身近な看護職の有無と関係から—

○吉田 香，原田 圭子

日本医療大学

○20-2 看護学生が考える在宅療養者の「その人らしい生活」

○村川 陽子¹⁾，小林 裕子²⁾，隈部 直子³⁾，今井 多樹子⁴⁾

- 1) 独立行政法人国立病院機構 呉医療センター附属呉看護学校，
2) 独立行政法人国立病院機構 岩国医療センター附属岩国看護学校，
3) 独立行政法人国立病院機構 浜田医療センター附属看護学校，4) 日本赤十字広島看護大学

○20-3 4年一貫プログラム「地域包括ケア論」の学びによる学習成果とその評価

○升田 由美子

旭川医科大学 医学部 看護学科

O20-4 看護学生の就職活動における取り組みと終了後に認識する自己成長感

○松田 奈緒美¹⁾，森 浩美¹⁾，平塚 志保²⁾

1) 国立大学法人 旭川医科大学，2) 旭川医科大学病院

O20-5 医療系学生を対象とした障害に関する教育介入のスコーピングレビュー

○千葉 早耶香

NPO法人 境を越えて

[基礎看護・看護技術]

- P-001 心臓カテーテル検査の間接介助経験がある病棟看護師へのイメージ調査と今後の課題
○荻野 彩香, 中村 望, 玄澤 裕美, 小林 孝子
富山市立富山市民病院
- P-002 認知症看護認定看護師による認知症高齢患者の移動見守り時における情報収集の実態
○大黒 理恵
秀明大学 看護学部
- P-003 ハンドマッサージ施行者と受け手の関係性が生理反応および心理反応に及ぼす影響
○田中 裕二
令和健康科学大学 看護学部
- P-004 入院患者を対象とした洗髪と頭皮・頭髪の清潔に関する文献レビュー
○木村 静¹⁾, 和泉 美枝¹⁾, 葉山 有香¹⁾, 岡崎 和子¹⁾, 川崎 友絵¹⁾, 林 文子²⁾
1) 同志社女子大学, 2) 奈良学園大学
- P-005 看護実践の報告場面における卓越看護師の思考と行動
○横井 達枝
元愛知医科大学
- P-006 漢方療法“整膚”の末梢循環と表皮角層への影響
○岡田 ルリ子¹⁾, 上田 裕子¹⁾, 永易 裕子¹⁾, 寺尾 奈歩子¹⁾, 酒井 淳子¹⁾,
香川 里美²⁾, 森 敬子²⁾
1) 聖カタリナ大学 2) 愛媛県立医療技術大学
- P-007 入院患者の睡眠におけるホワイトノイズの影響：システムティックレビュー
○米坂 侑樹, 脇坂 浩
浜松医科大学

[看護教育]

- P-008 看護職として就業を決意した看護学生の実習経験における心理的プロセス
○有澤 舞¹⁾, 千嶋 佑華²⁾, 中根 史央里³⁾, 佐藤 真凜⁴⁾, 宮田 久美子¹⁾
1) 北海道科学大学, 2) KKR札幌医療センター, 3) 札幌中央病院, 4) 山形県立病院
- P-009 看護における困難な状況とは ―過去5年の看護に関する論文文献の検討から―
○福良 薫¹⁾, 林 裕子²⁾
1) 北海道科学大学, 2) 天使大学
- P-010 看護学生の職業的アイデンティティと学校選択, 学習意欲との関係
○出口 睦雄
平成医療短期大学

- P-011 コロナ禍の実習における看護系大学教員の実習評価に関する実態調査
○中村 和代¹⁾, 石原 尚美²⁾
1) 聖マリア学院大学, 2) 学校法人永原学園 西九州大学
- P-012 日本の看護大学教育におけるターミナルケア教育の研究動向
ーテキストマイニングによる医中誌文献タイトルの分析ー
○春名 美恵¹⁾, 合田 恵理香¹⁾, 佐々木 由紀子²⁾
1) 日本医療大学 保健医療学部 看護学科, 2) 日本赤十字北海道看護大学 看護学部
- P-013 看護マネジメント実習におけるシャドーイングでの学生の学び
○石田 瑠美, 道重 文子, 林 愛乃, 伊部 亜希
敦賀市立看護大学
- P-014 4年次看護学総合実習における多重課題への対応に関する学生の学び
ー熟練看護師のシャドーイングを通してー
○岩本 真紀, 中島 文香, 森田 公美子, 岡西 幸恵, 金 アンナ, 近藤 真紀子
香川県立保健医療大学
- P-015 看護大学教員が学生の思考をはぐくむために行う教育についての文献検討
○伊藤 美智子, 森 京子
名古屋学芸大学 看護学部
- P-016 看護基礎教育課程1年次「地域看護学実習」における学び
ー第1報:実習の概要と到達状況の報告ー
○三橋 美和, 高城 智圭, 吉田 陽子, 橋本 秀実
同志社女子大学
- P-017 看護基礎教育課程1年次「地域看護学実習」における学び
ー第2報:地域住民への学生インタビュー記録からの分析ー
○高城 智圭, 吉田 陽子, 橋本 秀実, 三橋 美和
同志社女子大学 看護学部
- P-018 看護基礎教育課程1年次「地域看護学実習」における学び
ー第3報:テーマレポートの分析ー
○吉田 陽子, 橋本 秀実, 三橋 美和, 高城 智圭
同志社女子大学
- P-019 実習指導者・大学教員合同研修会が実習指導者の臨地実習における指導意欲に及ぼす効果
○竹口 将志, 濱野 初恵, 遠田 大輔, 北林 正子, 青柳 寿弥, 三善 郁代
富山県立大学

P-020 対面とオンライン遠隔指導を併用した看護統合演習の試み
—学生のアンケート調査から—

○齋藤 千秋, 南山 祥子, 鈴木 朋子, 中島 泰葉, 結城 佳子
名寄市立大学 保健福祉学部 看護学科

P-021 小児看護の医療安全を学ぶVR教材の開発と評価
—看護学生による教材評価の結果より—

○原田 清美¹⁾, 關戸 啓子²⁾, 山口 未久¹⁾, 辻野 睦子³⁾
1) 京都府立医科大学 医学部 看護学科, 2) 宝塚医療大学 和歌山保健医療学部 看護学科,
3) 大阪成蹊大学 看護学部

[急性期看護・慢性期看護・リハビリテーション看護]

P-022 ICUへ緊急入室した人工呼吸器装着患者に対する口腔ケアがVAP発症因子に及ぼす影響
○松浦 文則¹⁾, 脇坂 浩²⁾

1) 浜松医療センター, 2) 浜松医科大学

P-023 自ら外科的療法を選択した慢性期脊髄損傷者の思いに関する質的記述的研究

○志戸岡 恵子
摂南大学 看護学部 看護学科

P-024 筋萎縮性側索硬化症患者が看護師から受ける情緒的支援について
—患者がホッとしたこと嬉しさ・優しさだと感じた現実—

○葦原 佐衣
兵庫県立大学大学院 環境人間学研究科

P-025 入院患者のストレスと補完代替療法の効果 —ケアを実施した看護師を対象に—

○井田 未来¹⁾, 伊藤 若菜²⁾, 片田 裕子³⁾
1) 黒部市民病院, 2) 公立大学法人富山県立大学 公衆衛生看護学専攻科,
3) 公立大学法人富山県立大学 看護学部 兼大学院看護学研究科

P-026 卒後2年目のICU看護師が抱える職務遂行上の困難

○馬場 好恵, 古川 智恵
聖泉大学 看護学部

P-027 ビンカルカロイド系製剤による化学療法を受けた造血器腫瘍患者の末梢神経障害と対処行動及びQOLの経時的変化

○西ヶ峰 晴奈¹⁾, 飛田 伊都子²⁾
1) 京都府立医科大学, 2) 大阪医科薬科大学

P-028 LESMS (Lymphedema self-management skill) 尺度の妥当性の再検討

○新井 恵津子
香川県立保健医療大学

P-029 壮年期の慢性心不全患者が働きながら自己管理する中で体験した困難と対処

○新川 都¹⁾, 関根 彩里¹⁾, 丹羽 若菜²⁾, 千田 明日香³⁾, 中嶋 知世³⁾, 瀬戸 清華³⁾, 田村 幸恵³⁾

1) 石川県立中央病院, 2) 金沢医科大学病院, 3) 石川県立看護大学

P-030 慢性腎不全患者の意思決定に関する文献検討

○神谷 千鶴

関西看護医療大学

P-031 全身性エリテマトーデス患者における身体的フレイルとメンタルヘルスとの関連性

○鳥井 美江¹⁾, 板谷 崇央²⁾, 桧山 きらら²⁾, 磯部 よつ葉¹⁾, 花田 彩愛²⁾, 任 和子¹⁾

1) 京都大学大学院 医学研究科 人間健康科学系専攻,
2) 京都大学大学院 医学研究科 社会健康医学系専攻

P-032 全身性エリテマトーデス患者における不安症状および抑うつ症状の有病割合

○桧山 きらら¹⁾, 板谷 崇央¹⁾, 磯部 よつ葉²⁾, 花田 彩愛¹⁾, 鳥井 美江²⁾, 任 和子²⁾

1) 京都大学大学院 医学研究科 社会健康医学系専攻,
2) 京都大学大学院 医学研究科 人間健康科学系専攻

P-033 全身性エリテマトーデス患者における育児・介護の有無とメンタルヘルスとの関連性

○花田 彩愛¹⁾, 板谷 崇央¹⁾, 桧山 きらら¹⁾, 磯部 よつ葉²⁾, 鳥井 美江²⁾, 任 和子²⁾

1) 京都大学大学院 医学研究科 社会健康医学系専攻,
2) 京都大学大学院 医学研究科 人間健康科学系専攻

P-034 全身性エリテマトーデス患者における身体活動量と疾患活動性との関連性

○磯部 よつ葉¹⁾, 板谷 崇央²⁾, 桧山 きらら²⁾, 花田 彩愛²⁾, 鳥井 美江¹⁾, 任 和子¹⁾

1) 京都大学大学院 医学研究科 人間健康科学系専攻,
2) 京都大学大学院 医学研究科 社会健康医学系専攻

P-035 重症度が中等度の脳卒中患者への日常生活援助の中で行うADLを強化するための看護ケアの実施と関連

○百田 武司¹⁾, 木下 真吾¹⁾, 横井 靖子²⁾, 飯山 有紀³⁾

1) 日本赤十字広島看護大学, 2) 名古屋市立大学, 3) 熊本保健科学大学

[精神看護]

P-036 がんを合併した統合失調症患者の痛みと精神症状を統合する困難さ

○荒井 春生

四天王寺大学 看護学部

P-037 メンタルヘルス不調を抱える母親のための看護職によるグループ支援に関する文献レビュー

○森本 淳子

神奈川県立保健福祉大学

- P-038 統合失調症をもつ当事者の病識に関わる看護支援についての国内外の文献検討
○牧 茂義¹⁾, 太平 幸子²⁾, 永井 邦芳³⁾, 杉村 鮎美¹⁾, 安藤 詳子⁴⁾
1) 名古屋大学大学院 医学系研究科 総合保健学専攻, 2) 岐阜大学 医学部 看護学科,
3) 名古屋学芸大学 看護学部 看護学科, 4) 一宮研伸大学 看護学部
- P-039 精神疾患を患う母親をもつ子どもの思いに関する国内文献の検討
○蓮池 光人, 小池 伝一, 西出 順子, 村川 園美, 林 文子, 上野 栄一
奈良学園大学
- P-040 演題取り下げ
- P-041 精神科病院に勤務する精神科看護師が描く難民像
○須田 晶子¹⁾, 戸丸 友里恵²⁾, 出口 禎子³⁾
1) Goodwill オランダ, 2) 医療法人社団 天紀会 こころのホスピタル町田, 3) 東京医療学院大学
- P-042 発達障害と精神障害を併せ持つ者を対象とするリカバリー支援についての文献検索
○富山 美佳子
足利大学
- P-043 一般病床看護師の身体合併症を有する精神障がい者への対応困難の現状とその対応に関する文献レビュー
○白田 成之¹⁾, 小野 悟¹⁾, 山中 玲子²⁾
1) 岐阜協立大学 看護学部, 2) 多久市立病院
- P-044 文献レビューから考える脳腸相関の視点に基づいた認知症の行動・心理症状(BPSD)のケアの可能性
○占部 美恵, 福田 弘子, 郷良 淳子
京都府立医科大学大学院 保健看護学研究科
- P-045 無為・自閉の慢性期統合失調症患者への看護実践内容に関する文献検討
○鬼頭 和子¹⁾, 鈴木 啓子²⁾
1) 公立大学法人 名桜大学 人間健康学部 看護学科, 2) 公立大学法人 名桜大学 博士後期課程
- P-046 統合失調症患者が服薬アドヒアランスを獲得するプロセス
○鉦 貴裕, 石橋 照子, 大森 眞澄
島根県立大学 看護栄養学部 看護学科
- P-047 医療観察法通院処遇対象者の訪問看護を受け入れる精神科訪問看護ステーション管理者の経営戦略
○奥田 淳, 升田 茂章
奈良県立医科大学

P-048 精神科看護職のレジリエンスとソーシャルサポートがPTSDリスクに与える影響

○井田 伸人, 近藤 浩子, 八木原 ひなた

群馬大学大学院 保健学研究科

P-049 統合失調症をもつ人の母親への看護支援プログラムの効果検証

～2事例のパイロットスタディ～

○川口 めぐみ

福井大学学術研究院 医学系部門 看護学領域

P-050 精神科領域の当事者の研究参加の動向と課題

—当事者の視点でケアや介入方法が検討された研究を中心に—

○福田 弘子, 占部 美恵, 郷良 淳子

京都府立医科大学

P-051 精神科看護師による患者への不適切ケアとその関連要因に関する文献レビュー

○木村 聡子, 椋本 美穂, 東野 和馬, 西垣 里志

宝塚大学

[小児看護]

P-052 超重症児を在宅で育てる親の体験

○森 浩美

旭川医科大学 医学部 看護学科

P-053 保育園における発達障害をもつ子どもへの支援の現状と課題に関する国内文献のレビュー

○石舘 美弥子¹⁾, 加藤 千明²⁾

1) 和洋女子大学, 2) 金城学院大学

P-054 発達の違いのある児の我が子へのかかわりへの思い

○藤田 舞, 相墨 生恵

岩手県立大学

P-055 小児慢性疾患患児・者の成人移行支援に関する研究

—大学病院の小児科外来を担当する医師への面接調査より—

○白坂 真紀, 桑田 弘美

滋賀医科大学

P-056 特別支援学校における「医療的ケア」の法制度の変遷と看護師に期待される役割の変化

○松浦 尚子, 中島 栄之介

奈良学園大学

- P-057 特別支援学校で医療的ケアを実施する教員の看護師との連携に関する意識
○原 佳菜¹⁾, 石井 有美子²⁾, 藤川 萌子³⁾, 奥田 紀久子³⁾
1) 徳島大学大学院 保健科学研究科, 2) 香川大学 医学部 看護学科, 3) 徳島大学大学院 医歯薬学研究部
- P-058 子どもの急病に対する保護者の対処力に関する文献検討
○林 文子¹⁾, 木村 静²⁾
1) 奈良学園大学 保健医療学部 看護学科, 2) 同志社女子大学 看護学部 看護学科
- P-059 小児看護学学内実習におけるバイタルサイン測定に関する シミュレーション教育の検討
—グループ学習の成果—
○大島 美智子, 小川 佳代, 植松 裕子
四国大学
- P-060 学童期の食物アレルギー児の生活機能に影響を及ぼす環境因子に関する母親の認識
—ICFを用いた演繹的内容分析—
○西田 紀子
大阪青山大学

[看護教育]

- P-061 訪問看護ステーションに勤務する3年未満の訪問看護師の困難と課題
○長 光代
医療法人社団すまいる おれんじ訪問看護ステーション
- P-062 看護学生の実習が患者や看護職者に与える影響についての文献検討
○三好 陽子, 古田 知香
四日市看護医療大学 看護医療学部 看護学科
- P-063 看護系大学新人教員に対する臨地実習指導方法の研修効果と継続支援
○鍵小野 美和, 福田 峰子, 畠山 和人
金城学院大学 看護学部
- P-064 心肺蘇生教育の普及に関する小学校教員の認識
○塩田 愛子, 前信 由美
広島文化学園大学
- P-065 国内外における手術室看護師の脳死下臓器移植への認識と実践に関する文献検討
○牧野 夏子¹⁾, 伊藤 美智子²⁾, 内田 裕美³⁾
1) 札幌市立大学 看護学部, 2) 名古屋学芸大学 看護学部, 3) 札幌医科大学附属病院 看護部
- P-066 看護職が経験した困難な場面と対応 -予備調査報告第1報-
○嵐 弘美, 永田 智子, 原田 若奈, 岩瀬 和恵, 田中 千代, 荒木田 美香子
川崎市立看護大学
- P-067 看護職が経験した困難な場面と対応 -予備調査報告第2報-
○永田 智子, 嵐 弘美, 原田 若奈, 岩瀬 和恵, 田中 千代, 荒木田 美香子
川崎市立看護大学
- P-068 病棟・外来における始業前腰痛予防体操を継続できた要因
○横山 楓樹, 齊藤 水菜, 堀田 薫, 岩井 美知代
富山県リハビリテーション病院・こども支援センター
- P-069 看護職の職業関連ストレス尺度に関する文献研究
○笠井 由美子, 松田 有子, 糸井 裕子, 青木 恵美子, 久貝 波留菜, 廣川 聖子,
佐藤 文, 荒木田 美香子
川崎市立看護大学
- P-070 Review on Leadership in the Critical Care - for Champions
○高原 有貴¹⁾, 宮林 菜々子²⁾, 佐藤 佳子³⁾, 宮林 郁子⁴⁾, 上野 里美⁵⁾, 嶋崎 昌子⁶⁾
1) 清泉女学院大学大学院 看護学研究科 看護学専攻,
2) 長崎大学大学院 熱帯医学・グローバルヘルス研究科, 国立国際医療研究センター病院,
3) 京都看護大学大学院 看護学研究科 博士課程, 4) 京都看護大学大学院 看護学研究科,
5) 清泉女学院大学 看護学部 看護学科, 6) 長野清泉女学院 大学看護部 看護学科

- P-071 心理的安全性の形成に関する看護師長の自己評価尺度の開発
○宇高 さとみ¹⁾, 坂原 明²⁾, 岡田 ルリ子²⁾
1) 一般財団法人 永頼会 松山市民病院, 2) 聖カタリナ大学大学院 看護学研究科
- P-072 Timed up and Go Test 観察時の看護師・看護学生・理学療法士の視点の特徴
ーテキストマイニングによる分析ー
○寺井 梨恵子¹⁾, 石井 和美¹⁾, 千田 明日香¹⁾, 瀬戸 清華¹⁾, 中嶋 知世²⁾
1) 石川県立看護大学, 2) 前 石川県立看護大学
- P-073 ドクターカーナースの多職種連携における看護実践
○寺島 俊太¹⁾, 恩幣 宏美²⁾
1) 群馬大学医学部附属病院 救命救急センター, 2) 群馬大学大学院 保健学研究科
- P-074 日本の病院に勤務する中国人看護師のワーク・エンゲイジメントに関する実態
○李 晶晶¹⁾, 大谷 美樹¹⁾, 大森 眞澄¹⁾, 吾郷 美奈恵²⁾
1) 島根県立大学, 2) 元島根県立大学
- P-075 精神科病棟に配属された新人看護師に関する研究の動向
○高田 美樹¹⁾, 辰島 美佐江²⁾
1) 目白大学大学院 看護学研究科, 2) 目白大学 看護学部
- P-076 一般病床に勤務する看護師のレジリエンスに関する要因についての検討
○伊井 みず穂¹⁾, 茂野 敬¹⁾, 豊本 香里²⁾, 安田 智美¹⁾
1) 富山大学 医学部 看護学科, 2) 高岡市民病院
- P-077 一般病床に勤務する看護師が抱く共感疲労と共感満足に関連する要因の検討
○茂野 敬¹⁾, 伊井 みず穂¹⁾, 豊本 香里²⁾, 安田 智美¹⁾
1) 富山大学 医学部 看護学科, 2) 厚生連高岡病院
- P-078 中途採用看護師が職場に定着するための努力
○福岡 昌子¹⁾, 宮腰 由紀子²⁾, 新美 綾子³⁾, 小笠原 ゆかり³⁾
1) 公立西知多総合病院, 2) 前 日本福祉大学, 3) 日本福祉大学
- P-079 初任期看護職のキャリア形成支援に関する調査研究
○河内山 真由美, 佐藤 敦子, 山内 京子
広島文化学園大学
- P-080 聴覚障害をもつ看護職の合理的配慮に関する基礎的資料の作成
○栗原 房江
東京大学大学院 経済学研究科

[老年看護]

- P-081 高齢糖尿病患者におけるフットケア行動支援に関する国内研究の動向
ーフットケア行動推移に着目してー
○上野 千代子¹⁾, 宮良 淳子²⁾
1) 京都先端科学大学, 2) 中京学院大学
- P-082 高齢者施設的环境が高齢者の心理に及ぼす影響 ー彩のある癒し環境の効果ー
○川久保 悦子
城西国際大学
- P-083 長期療養高齢者の緩和ケア指針の信頼性・妥当性の検討
○井上 かおり¹⁾, 加藤 真紀²⁾, 原 祥子²⁾
1) 岡山県立大学 保健福祉学部 看護学科, 2) 島根大学 医学部 看護学科
- P-084 地域包括ケア病棟看護職における高齢者の生活を支える看護実践の関連要因
○荒井 葉子¹⁾, 名越 恵美²⁾, 實金 栄²⁾
1) 福山平成大学 看護学部 看護学科, 2) 岡山県立大学 保健福祉学部 看護学科
- P-085 Companion animalが高齢者に与える影響: 文献検討
○島村 美砂子, 溝口 晶子
福岡国際医療福祉大学
- P-086 都市部公営住宅に居住する独居高齢者の独自志向性の特徴と孤独感との関連性の検討
○杉浦 圭子¹⁾, 横島 啓子²⁾
1) 九州大学大学院 医学研究院保健学部門 看護学分野, 2) 東京医療学院大学 保健医療学部 看護学科
- P-087 「高齢者の服薬アドヒアランス看護支援システム」を活用した看護介入に向けた内科系病棟における予備調査 (第1報)
○坂根 可奈子¹⁾, 森脇 早紀¹⁾, 古賀 美紀¹⁾, 津本 優子¹⁾, 佐藤 亜美²⁾, 宮本 まゆみ³⁾
1) 島根大学 医学部 基礎看護学講座, 2) 島根大学 医学部 臨床看護学講座,
3) 鳥取大学 医学部 保健学科 看護学専攻
- P-088 認知症高齢者へアドバンスケアプランニング (ACP) を行う看護師の認識調査
ー認知症病棟勤務の看護師のインタビューよりー
○高橋 寿奈¹⁾, 松村 あゆみ²⁾, 清水 亜希子³⁾
1) 奈良学園大学 保健医療学部, 2) 兵庫大学, 3) 小阪病院
- P-089 要支援・軽度要介護高齢者の食品摂取多様性と口腔の健康
○永田 美奈加, 鈴木 圭子
秋田大学大学院 医学系研究科 保健学専攻

- P-090 閉じこもり傾向にある独居高齢者の思い
－閉じこもり改善に向けた支援の検討に関する一事例－
○桧山 美恵子¹⁾，徳重 あつ子²⁾
1) 宝塚大学 看護学部，2) 武庫川女子大学 看護学部
- P-091 整形外科病棟で周術期にある大腿骨近位部骨折高齢者への栄養評価の現状
○船橋 久美子，山田 律子
北海道医療大学 看護福祉学部
- P-092 認知症高齢者を介護する家族の介護負担と困難に関する文献検討
○宮下 大樹，為永 義憲，山口 奈都世，山根 友絵
人間環境大学 看護学部
- P-093 高齢者看護における音楽療法の研究動向とその課題に関する文献研究
○原田 俊子¹⁾，内田 浩江²⁾
1) 畿央大学 健康科学部 看護医療学科，2) 大阪医科薬科大学 看護学部 看護学科
- [母性看護]
- P-094 1歳児を養育する両親のボンディングと夫婦関係 (1) 母親の視点から
○瀧本 千紗¹⁾，越智 奈穂美²⁾，中越 利佳¹⁾
1) 愛媛県立医療技術大学 保健科学部 看護学科，2) 所属無し
- P-095 1歳児を養育する両親のボンディングと夫婦関係 (2) 父親の視点から
○越智 奈穂美¹⁾，瀧本 千紗²⁾，中越 利佳²⁾
1) 所属無し，2) 愛媛県立医療技術大学 保健科学部 看護学科
- P-096 妊娠期から親となる過程を促進する支援者養成プログラムの作成とその評価
○行田 智子，生方 尚絵
群馬県立県民健康科学大学
- P-097 中学校における妊孕性教育講座に同席した教員の思い－男性教員1人の語りの分析－
○那須 明美
山陽学園大学 看護学部 看護学科
- P-098 産後女性を対象としたオンラインカウンセリングの効果
○和泉 美枝¹⁾，木村 静¹⁾，馬場 喜美子²⁾，眞鍋 えみ子¹⁾
1) 同志社女子大学 看護学部，2) 株式会社ポーラ ブランドクリエイティブ部
- P-099 母性看護学領域における看護学生の共感性・自尊感情育成に関する調査研究
○加納 美雪，山内 京子，佐藤 敦子
広島文化学園大学

[家族看護]

- P-100 家族看護学を履修した看護学生が家族看護において大切にしたいと認識していること
○門倉 康恵, 竹崎 和子
吉備国際大学
- P-101 WEB配信による幼児期の子どもがいる父親向けのクッキング教室の効果と課題
○高瀬 園子, 三浦 美環, 竹ヶ原 祐太, 西沢 義子, 松尾 泉
弘前医療福祉大学

[地域・在宅看護]

- P-102 医療系大学周辺住民の大学を拠点とした医療・保健・福祉のニーズ調査
○西山 里枝, 阿部 祥子, 西田 佳世
聖カタリナ大学 看護学部 看護学科
- P-103 豪雪地域における救急医療情報キットの配付の現状と活用上の課題
○高柳 智子
新潟県立看護大学
- P-104 中学生のがんサバイバーに対する養護教諭の支援 - 1事例の分析 -
○名越 恵美¹⁾, 犬飼 智子²⁾, 松本 啓子³⁾
1) 岡山県立大学, 2) 川崎医療福祉大学, 3) 香川大学
- P-105 「レビー小体型認知症カフェ」での実践報告
○三宅 光代, 阿部 宏史, 本多 容子
藍野大学 医療保健学部 看護学科
- P-106 地域における社会的孤立に対する見守り支援に関する文献レビュー
～地域の看護職に求められること～
○市後 昌代
森ノ宮医療大学
- P-107 独居高齢者の支援を行う地域包括支援センターの看護職の支援方法に関する文献レビュー
○阿部 宏史, 三宅 光代, 本多 容子
藍野大学 医療保健学部 看護学科
- P-108 訪問看護ステーションにおける超音波検査機器導入の現状と課題
○為永 義憲¹⁾, 原 好恵¹⁾, 山根 友絵¹⁾, 藤井 徹也²⁾
1) 人間環境大学 看護学部, 2) 豊橋創造大学 保健医療学部

- P-109 A県内訪問看護ステーションの新規採用者の人材育成の現状と課題
○林 裕栄
埼玉県立大学
- P-110 「8050問題」を抱える家庭に訪問している看護師が考える伴走型支援
ー計量テキスト分析を用いてー
○岡本 響子¹⁾, 松浦 美晴²⁾, 上山 千恵子³⁾
1) 安田女子大学, 2) 山陽学園大学 総合人間学部, 3) 関西医科大学 看護学部
- P-111 コロナ禍における訪問看護師のMental / Spiritual Well-being
○萩野 亜樹子, 中平 みわ, 森光 優, 西川 秋子
京都光華女子大学 健康科学部 看護学科
- P-112 家族介護者の介護負担感とストレス対処能力に関する検討
～被介護者の認知症の有無と続柄の関連から～
○山本 真子¹⁾, 植村 小夜子¹⁾, 糸島 陽子²⁾, 關戸 啓子³⁾
1) 佛教大学 保健医療技術学部 看護学科, 2) 滋賀県立大学 人間看護学部,
3) 宝塚医療大学 和歌山保健医療学部 看護学科
- P-113 在宅療養生活の支援場面における訪問看護師の視線分析 経験年数に視点をあてて
○田中 小百合
明治国際医療大学 看護学部
- P-114 新潟県内の訪問看護ステーションに従事する看護師のヤングケアラーの認識と支援の実態
○板山 稔
長岡崇徳大学 看護学部
- P-115 訪問看護師を対象とした専門性の高い看護師による同行訪問の実態調査
○工藤 優希
国立病院機構青森病院
- P-116 本邦の離島に暮らす摂食嚥下障がいのある高齢者への食の支援に関する文献検討
ー口から食べる幸せのためのリスクマネジメントー
○吉峯 尚志
長崎県立大学
- P-117 認知症患者に活用するための介護家族へのハンドケア教育の検討
○渋谷 えり子, 平野 裕子
埼玉県立大学
- P-118 在宅高齢者の続発性リンパ浮腫ケアを実践する医療職の連携に対する思い
○森本 喜代美¹⁾, 赤澤 千春²⁾, 新井 香奈子³⁾, 荒川 千登世³⁾
1) 聖泉大学 看護学部, 2) 大阪医科薬科大学 看護学部, 3) 滋賀県立大学 人間看護学部

P-119 認知症高齢者を介護する介護者の虐待の前段階に関するスコーピングレビュー

○寺岡 貴子, 栗盛 須雅子, 清水 典子

聖徳大学 看護学部

[看護史]

P-120 日本におけるアトピー性皮膚炎と看護の歴史

ーアトピー性皮膚炎看護の主体の変化に着目してー

○笹谷 絵里¹⁾, 東 真理²⁾

1) 花園大学 社会福祉学部 児童福祉学科, 2) 天理大学 医療学部 看護学科

[看護教育]

- P-121 臥床患者用の洗髪シートの教材開発 第一報
－髪長さの必要とされる洗髪用具の特徴－
○瀧田 咲枝, 真鍋 里沙, 前田 節子, 井野 恭子, 安藤 宏美, 高植 幸子
椋山女学園大学 看護学部
- P-122 大学の地域貢献事業に参加した初年次学生の学び
○小池 伝一, 宮本 雅子, 松村 あゆみ, 阪元 勇輝, 服部 律子
奈良学園大学
- P-123 療養環境を調整する場面における看護学生の臨床判断の特徴
－タナーの臨床判断モデルの解釈の段階に着目して－
○飯澤 良祐, 中村 円, 宇野 智子, 石貫 智裕, 堀口 雅美
札幌医科大学 保健医療学部 看護学科
- P-124 看護技術教育におけるAR(拡張現実)の活用に関するスコーピングレビュー
○辻野 睦子¹⁾, 原田 清美²⁾
1) 大阪成蹊大学 看護学部 看護学科, 2) 京都府立医科大学 医学部 看護学科
- P-125 看護学生の過剰適応の状況と対応方法の実態
○中原 由貴¹⁾, 山本 陽子²⁾, 宮本 まゆみ²⁾, 奥田 玲子³⁾, 深田 美香²⁾
1) 鳥取大学医学部附属病院 看護部, 2) 鳥取大学 医学部 保健学科 基礎看護学講座,
3) 県立広島大学 保健福祉学部 保健福祉学科 看護学コース
- P-126 看護学生における高齢者の思いや生きがいに焦点をあてた対象理解の学年間比較
○中尾 奈歩
京都先端科学大学
- P-127 看護基礎教育における周術期看護のシミュレーションを用いた臨床判断力を育成するためのファシリテータの課題
○貞永 千佳生¹⁾, 名越 恵美²⁾, 實金 栄²⁾, 網島 ひづる³⁾, 笹川 寿美³⁾
1) 大阪成蹊大学, 岡山県立大学大学院, 2) 岡山県立大学, 3) 兵庫医科大学
- P-128 VR(Virtual Reality)を用いた周手術期看護に関する臨床判断能力の評価
○犬飼 智子, 名越 恵美
岡山県立大学 保健福祉学部 看護学科
- P-129 A大学に在籍している看護学生の緩和ケアの認識に関する実態調査
○角田 知穂, 松田 順, 石田 清美
帝京科学大学

- P-130 看護学部学生のがん患者の心理的側面のアセスメントに対する授業形態別学生パフォーマンス評価の妥当性の検討
○大山 末美
大阪歯科大学 看護学部
- P-131 否定的感情に紐づく肯定的意図：映像メディアを活用した看護学生に対するNVCの「感情とニーズ」解説の試み
○横山 彰三，木下 由美子
宮崎大学 医学部
- P-132 ペアリフレクションにおける学習者の気づきを導くファシリテーションの構造
○池西 悦子¹⁾，飛田 伊都子¹⁾，空間 美智子²⁾，奥津 文子³⁾
1) 大阪医科薬科大学，2) 京都ノートルダム女子大学，3) 関西看護医療大学
- P-133 成人看護学（急性期）の演習における看護実践能力（Ⅳ群・Ⅴ群）の学修成果ーシミュレーション教育の学修内容の分析ー
○佐藤 ゆかり，林 さえ子，伊藤 真規
愛知医科大学 看護学部
- P-134 中堅看護師の教育力の構成要素
○野口 京子，上田 伊佐子
徳島文理大学大学院 看護学研究科
- P-135 卒後2年目看護師のプロアクティブ行動に関連する先輩看護師のサポート
○鈴木 洋子
昭和大学 保健医療学部 看護学科
- P-136 新卒看護師の臨床経験に対する受け止め方の傾向とSOCとの関連
○中嶋 文子¹⁾，東 真理²⁾，青山 芽久³⁾，赤澤 千春⁴⁾
1) 椋山女学園大学 看護学部，2) 天理大学 医療学部 看護学科，
3) 社会医療法人 岡本病院 京都岡本記念病院，4) 大阪医科薬科大学 看護学部 看護学科
- P-137 2007年から2023年の研究成果から見る専門職連携教育の現状ーテキストマイニングを用いた論文タイトルの分析ー
○那須 さとみ，大内 由梨，關戸 啓子
宝塚医療大学 和歌山保健医療学部
- P-138 中山間地域における院外看護管理者研修の成果
○竹崎 和子，門倉 康恵
吉備国際大学

P-139 3年課程看護専修学校の看護教員が教員間の協働による学生支援において経験する困難と対処

○渡邊 幸子, 曾田 陽子, 古田 加代子

愛知県立大学大学院 看護学研究科

[公衆衛生看護・健康増進・予防看護]

P-140 看護大学生の月経痛が日常生活に与える影響と対処行動についての実態調査

○清水 沙希¹⁾, 榎屋 琴美²⁾, 久野 菜月³⁾, 待鳥 芽菜¹⁾, 堀川 新二⁴⁾, 松下 愛里⁴⁾

1)長崎医療センター, 2)福岡東医療センター, 3)九州医療センター, 4)活水女子大学 看護学部

P-141 子育てにおける父親と母親の関係と子育て支援

○原田 春美¹⁾, 森永 朗子²⁾, 中嶋 恵美子³⁾

1) 前 関西福祉大学, 2) 久留米大学, 3) 下関市立大学

P-142 高齢者の人生の最終段階の医療とケアの選択に対する意思決定を促進する保健師が行う健康教育について

○安孫子 尚子¹⁾, 巽 あさみ²⁾

1) 聖泉大学 看護学部, 2) 人間環境大学大学院

P-143 健診結果のHbA1cが正常高値を示した一般事務に従事する男性の予防意識と保健行動～単身赴任をしているA氏の一考察～

○目黒 優子¹⁾, 中村 勝²⁾, 長澤 寮³⁾

1) 長岡崇徳大学 看護学部 看護学科, 2) 新潟大学大学院 保健学研究科, 3) 新潟大学 医学部 保健学科

P-144 社会復帰後のオストメイトのメンタルヘルス

○古川 智恵

聖泉大学

P-145 森林セラピーとリラックスに関する研究の動向

○岡崎 和子, 木村 静

同志社女子大学 看護学部 看護学科

P-146 交代制勤務の看護師における睡眠の質と生活習慣との関連

○細名 水生¹⁾, 上杉 裕子²⁾, 關戸 啓子³⁾

1) 大阪公立大学大学院 看護学研究科, 2) 金城学院大学 看護学部 看護学科,
3) 宝塚医療大学 和歌山保健医療学部 看護学科

P-147 若年女性への骨盤底筋トレーニングに関する介入文献レビュー

○溝口 晶子, 島村 美砂子

福岡国際医療福祉大学 看護学部

P-165 地域包括ケア病棟看護師の在宅移行支援における多職種協働の実践の因子構造

○木村 幸恵¹⁾, 百田 武司²⁾, 山本 浩子²⁾, 中村 もとゑ²⁾

1) 訪問看護ステーションマハロ, 2) 日本赤十字広島看護大学

[がん看護・終末期・緩和ケア]

P-148 看護師が経験するがん患者との予後に関するコミュニケーションの文献検討

○森田 公美子

香川県立保健医療大学

P-149 化学療法を受ける切除不能消化器がん患者に関わる病棟看護師の心情

○福田 真理¹⁾, 加藤 真紀²⁾, 竹田 裕子²⁾, 宇都宮 咲子²⁾, 原 祥子²⁾

1) 島根大学医学部附属病院, 2) 島根大学 医学部 看護学科

P-150 ロボット支援下前立腺全摘除術を受けた患者の術後1ヵ月の尿失禁とQuality of Lifeの関連

○田原 美紀¹⁾, 木下 由美子²⁾, 柳田 俊彦²⁾, 金岡 麻希²⁾

1) 宮崎大学医学部附属病院, 2) 宮崎大学 医学部 看護学科

P-151 AYA世代乳がん患者への支援に関連する文献レビュー

○牛山 愛友, 中西 純子, 松井 美由紀

愛媛県立医療技術大学

P-152 精巣腫瘍の早期治療に向けた患者の受療行動を促す看護に関する文献検討

○山下 真依¹⁾, 武田 洋子²⁾

1) 山形大学 医学部 看護学科, 2) 山形大学 医学部 看護学科 臨床看護学講座

P-153 がんに罹患した被爆2世が体験した健康に関する意識の変化

○吉田 恵理子, 永峯 卓哉

長崎県立大学 看護栄養学部 看護学科

P-154 外来におけるがん患者の人生の最終段階を過ごす療養場所の意思決定支援に関する文献レビュー

○中島 真由美

聖泉大学

P-155 看取りに関わる看護師の心理的ストレスへの対処に関する文献検討

○森 京子, 伊藤 美智子

名古屋学芸大学 看護学部

P-156 呼吸困難を抱える外来肺がん患者のセルフケアと支援ニーズ

○杉村 鮎美¹⁾, 牧 茂義¹⁾, 石田 京子¹⁾, 安藤 詳子²⁾

1) 名古屋大学大学院 医学系研究科 総合保健学専攻, 2) 一宮研伸大学

P-157 アドバンス・ケア・プランニングにおける取り組み実態と課題について
—訪問看護師と病棟看護師の比較検討—

○中木 里実
姫路大学

P-158 終末期がん患者の心理的变化 —告知時期の心理的苦痛の分析—

○下舞 紀美代, 神谷 千鶴, 蔭山 恵美
関西看護医療大学

P-159 積極的ながん治療が困難な状況にいても幸せでいられる人の「意識の不思議な体験」とその意味 —講演内容の分析より—

○坂口 美和
三重大学大学院 医学系研究科

[看護倫理・災害看護・その他]

P-160 Moral resilienceの英語文献の動向

○松田 順¹⁾, 菅谷 智一²⁾, 森 千鶴³⁾
1) 帝京科学大学, 2) 筑波大学, 3) 東京医療学院大学

P-161 看護職を対象とした情報倫理行動評価尺度の開発

○坂本 仁美
長崎県立大学

P-162 東日本大震災において学童期にあった当事者が体験を伝承する活動に至る過程と未来への思い

○多田羅 光美, 小林 秋恵, 森田 公美子
香川県立保健医療大学 保健医療学部 看護学科

P-163 霊気介入の効果：文献レビュー

○森光 優, 中平 みわ, 西川 秋子
京都光華女子大学 看護福祉リハビリテーション学部 看護学科

P-164 思春期・若年成人期にある肝移植レシピエントの生活の特徴に関する文献検討

○堀部 光宏
日本赤十字看護大学 さいたま看護学部

一般社団法人日本看護研究学会 第50回学術集会

運営組織

〈学術集會会長〉

上野 栄一 (奈良学園大学保健医療学部 看護学科 精神看護学領域 教授)

〈事務局長・実行委員長〉

西蘭 貞子 (奈良学園大学)

〈企画委員〉

赤澤 千春 (大阪医科大学)

内田 宏美 (森ノ宮医療大学)

小林 由里 (奈良学園大学)

小松万喜子 (中部大学)

濱野 陽子 (医療法人林病院)

深井喜代子 (東京慈恵会医科大学)

藤本ひとみ (福井医療大学)

法橋 尚宏 (神戸大学)

箕浦 洋子 (関西看護医療大学)

〈運営委員〉

井上 理子 (奈良学園大学)

小池 伝一 (奈良学園大学)

嶋田 理博 (奈良学園大学)

田場 真理 (奈良学園大学)

西出 順子 (奈良学園大学)

蓮池 光人 (奈良学園大学)

松浦 尚子 (奈良学園大学)

森本 早紀 (奈良学園大学)

松村あゆみ (兵庫大学)

〈実行委員〉 (五十音)

青山美智代 (四條畷学園大学)

荒川千登世 (滋賀県立大学)

市後 昌代 (森ノ宮医療大学)

上田 智之 (九州看護福祉大学)

緒方 浩志 (九州看護福祉大学)

カルデナス暁東 (日本赤十字豊田看護大学)

木村 静 (同志社女子大学)

合田 友美 (千里金蘭大学)

佐々木くみ子 (鹿児島国際大学)

清水 理恵 (森ノ宮医療大学)

鈴木 美佐 (大阪医科大学)

宝木 百代 (日本赤十字豊田看護大学)

玉川あゆみ (滋賀県立大学)

内藤加奈子 (京都大学医学部附属病院)

長沢美和子 (摂南大学)

西川 美樹 (奈良学園大学)

原 明子 (森ノ宮医療大学)

深谷 由美 (日本赤十字豊田看護大学)

溝口みちる (奈良学園大学)

青山 芽久 (京都岡本記念病院)

生田 宴里 (滋賀県立大学)

今井 理香 (明治国際医療大学)

大橋 尚弘 (大阪医科大学)

岡田 摩理 (日本赤十字豊田看護大学)

河合まゆみ (藍野大学短期大学部)

葛島 慎吾 (宮崎県立看護大学)

小林 寛子 (関西医科大学)

笹本 美佐 (千里金蘭大学)

庄司 靖枝 (神戸常磐大学)

鷺見 正子 (日本福祉大学)

武田 智美 (日本赤十字豊田看護大学)

寺口佐與子 (大阪医科大学)

永江 誠治 (長崎大学)

中野 慶子 (奈良学園大学)

長谷川幹子 (医療創生大学)

原田ひとみ (藍野大学短期大学部)

堀部 光宏 (日本赤十字看護大学)

宮川 彩花 (関西医科大学)

東 真理 (天理大学)

磯田 容子 (藍野大学短期大学部)

井村 弥生 (四條畷学園大学)

岡崎 和子 (同志社女子大学)

勝山あずさ (大阪医科大学)

川端 智子 (滋賀県立大学)

古株ひろみ (滋賀県立大学)

酒井見名子 (藍野大学短期大学部)

貞永千佳生 (大阪成蹊大学)

神道 那実 (日本赤十字豊田看護大学)

高岡 宏一 (関西福祉大学)

竹村 淳子 (大阪医科大学)

鳥居賀乃子 (日本赤十字豊田看護大学)

中川 久美 (京都大学医学部附属病院)

中村 美保 (大阪成蹊大学)

林 文子 (奈良学園大学)

平松 幸子 (姫路大学)

本田可奈子 (滋賀県立大学)

三宅 香織 (目白大学)

宮本 佳子 (森ノ宮医療大学)

山本かよ子 (藍野大学短期大学部)

四谷 淳子 (福井大学)

森本喜代美 (聖泉大学)

山本 壮則 (日本赤十字豊田看護大学)

矢吹 明子 (京都先端科学大学)

山本 昌恵 (梅花女子大学)

〈協力員〉(五十音)

浅川 寿 (奈良県立医科大学附属病院)

小林 妙子 (森ノ宮医療大学)

西頭 知子 (鹿児島国際大学)

岩佐 由美 (森ノ宮医療大学)

笹井佐和子 (森ノ宮医療大学)

松岡小百合 (森ノ宮医療大学)

石飛 悦子 (奈良県立医科大学附属病院)

谷水 名美 (関西医科大学)

八幡久美子 (森ノ宮医療大学)

以上, ご協力いただきました多くの方々に感謝いたします。

一般社団法人日本看護研究学会 第 50 回学術集会
プログラム集

2024 年 7 月発行

編集・製作： 日本看護研究学会第 50 回学術集会事務局

発行責任者： 日本看護研究学会第 50 回学術集会

<https://conf-lab.com/jsnr50/>

学術集会会長：上野 栄一

学術集会事務局： 奈良学園大学保健医療学部看護学科内

〒 631-8524 奈良県奈良市中登美ヶ丘三丁目 15-1

運営準備室： コンファレンス・ラボ内

〒 651-0086 神戸市中央区磯辺通 4-1-14

三宮スカイビル6F

E-mail： jsnr50@conf-lab.com

印刷： 株式会社 正文社

〒 260-0001 千葉市中央区都町 1-10-6

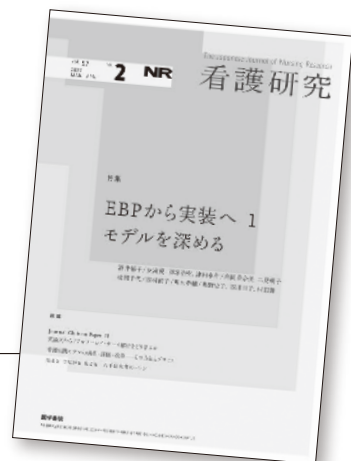
雑誌

看護研究

研究の基礎から、
近接領域も含めた研究方法の最前線まで幅広く提示

研究の充実がますます欠かせない時代。看護とは？研究とは？という原点を見つめながら、変わらない知を再発見し、変わりゆく知を先取りしながら、すべての研究者に必要な情報をお届けします。誌面を通して、看護学の知と未来をともに築きたいと考えています。

- 隔月刊(偶数月)、年6冊
通常号定価：2,200円
(本体2,000円+税10%)
- 年間購読料
冊子 11,880円(本体10,800円+税10%)
電子 11,880円(本体10,800円+税10%)
電子+冊子 15,180円(本体13,800円+税10%)



Rodgers編集の概念分析・概念開発を俯瞰する基本書、待望の翻訳。

看護における概念開発 基礎・方法・応用

原著 Beth L. Rodgers / Kathleen A. Knafel
監訳 近藤麻理 / 片田範子

● A5 2023年 頁408 定価：3,960円(本体3,600円+税10%) [ISBN978-4-260-04347-2]



「APA方式の考え方を日本語論文の執筆にあてはめるとどうなる？」の疑問に答える！

APAに学ぶ 看護系論文執筆のルール

著 前田樹海 / 江藤裕之

● A5 2023年 頁128 定価：1,980円(本体1,800円+税10%) [ISBN978-4-260-05290-0]



論文作成にかかわる全ての人に必携。待望の最新版。

APA論文作成マニュアル

著 アメリカ心理学会 (APA)

訳 前田樹海 / 江藤裕之

● B5 2023年 頁472 定価：4,620円(本体4,200円+税10%) [ISBN978-4-260-04812-5]



M-GTA(修正版グラウンデッド・セオリー・アプローチ)の決定版

定本 M-GTA

実践の理論化をめざす
質的研究方法論

著 木下康仁

● A5 2020年 頁400 定価：3,520円(本体3,200円+税10%) [ISBN978-4-260-04284-0]



500年の歴史を持つ 日本唯一の燻製つるし柿



旧今庄地区で採れる「長良」という品種の渋柿は、干し柿にする事で濃厚な甘みを生み出します。

槇を焚きながら4〜6日間炉の中で夜通し乾燥・燻製します。(昔は各家庭にあった囲炉裏の上に吊っていた)約500年前一人の旅の僧が今庄地区に杖を止めて製法を教えたのが始まりです。この製法は大変珍しい製法で、すべて手作業で行われています。

かつて宿場町だった今庄宿では、どんなに腹が減っても「一つ食べば一里、三つ食べば三里歩ける」と昔から旅人に愛され、今に至っています。



商品一覧



- ・ 今庄つるし柿
(2個,5個,10個入)
- ・ 越前いぶし柿
(3個入 南条産、芦原産)
- ・ サンキュウセット
(つるし柿1箱,いぶし柿2箱)
- ・ いぶし柿を使ったジャム
(いぶし柿と赤ワイン・杏の2種類)



『つるし柿で地域を元気に！』 地域の特産品であるつるし柿作りが、高齢化と後継者不足で規模がどんどん小さくなっていった。7年前(2018年) 現会長三浦政勝が、つるし柿で地域を活性化するぞと 74歳で株式会社杉休を創業しました。

『真空パック包装』 2020年から干し柿を個別包装真空することにより、カビ防止が図られ賞味期限の延長につながった。

『越前いぶし柿の生産・販売』 2020年より越前柿を使って越前いぶし柿の生産販売を開始。今庄つるし柿と比べ収穫時期が約1カ月早い、また種がなく実が大きく干し柿にすると糖度が約5度高い。(60度)

『ジャムの販売開始』 長野県軽井沢中山のジャムに当社のいぶし柿を使った2種類のジャムをOEMで製造を依頼し、当社で販売を開始した。(このジャムは、北陸新幹線敦賀延線に伴うテレビ局の企画で誕生)

株式会社 杉休 さん きゅう

住所：919-0135 福井県南条郡南越前町二ツ屋 119 字 6-2 一ノ瀬山荘
TEL：0778-45-0239 FAX：0778-67-2415
E-mail：mm39@mx6.fctv.ne.jp URL：www.imajo39.com/



こころふれあう
あたたかい
医療・介護を
地域のみなさまと
ともに



医療法人 岡谷会 おかたに病院

片桐民主診療所 高畑診療所 新大宮診療所
佐保川診療所 小泉診療所 さくら診療所
訪問看護STぬくもりレポート 訪問看護STあじさい
介護老人保健施設やくしの里
大和郡山市第2地域包括支援センター
奈良市春日・飛鳥地域包括支援センター
岡谷会ケアプランセンター
片桐ケアプランセンター など

社会福祉法人秋篠茜会 特別養護老人ホーム

こがねの里

小規模多機能ホームあかりの家
グループホームきたまちテラス など

社会医療法人平和会 吉田病院

あやめ池診療所 とみお診療所 ならやま診療所
夕陽が丘診療所 きたまちクリニック
いごま駅前クリニック 訪問看護STほほえみポート
訪問看護STひだまり 訪問看護STいこーる
奈良市伏見地域包括支援センター
吉田病院在宅介護支援センター
ならやま診療所在宅介護支援センター など

社会医療法人健生会 土庫病院

河合診療所 土庫こども診療所 日の出診療所
大福診療所 香芝診療所 生駒胃腸科肛門科診療所
土庫病院訪問看護STそよかぜ 訪問看護STはるかぜ
看護小規模多機能居宅介護ももの家
介護老人保健施設ふれあい
ふれあい在宅介護支援センター など



奈良民主医療機関連合会 <http://www.nara-min.org/>



看護研究における

- Web アンケート画面作成
- データ解析
- 英語論文の執筆

など、研究サポートをご相談ください



リサーチパレット合同会社

<https://research-palette.com/>

相談事例から考える 研究倫理コンサルテーション

A Workbook of Research Ethics Consultation

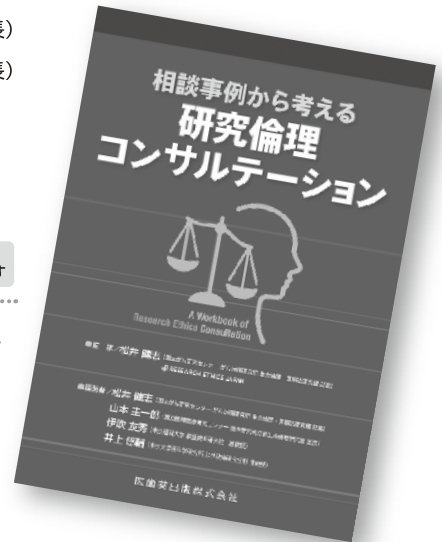
- 監修 松井 健志 (国立がん研究センター がん対策研究所 生命倫理・医事法研究部 部長)
- 編著者 松井 健志 (国立がん研究センター がん対策研究所 生命倫理・医事法研究部 部長)
山本圭一郎 (国立国際医療研究センター 臨床研究統括部生命倫理研究室 室長)
伊吹 友秀 (東京理科大学 教養教育研究院 准教授)
井上 悠輔 (東京大学医科学研究所 公共政策研究分野 准教授)

■B5判/424頁

■定価 5,720円 (本体5,200円+税10%) ISBN978-4-263-73210-6



詳しい情報が
ご覧いただけます



本書の特長

- 医学系研究に携わる者の多くが、いつかどこかで必ず遭遇する研究倫理上の問題を含む、役立つ相談事例を20ケース収録。
- 自己学習用テキストとして使う場合も、また演習指導用テキストとして使う場合のいずれにも最適な書。
- 研究倫理コンサルタントを目指す方々はもちろん、研究倫理審査の任にあたる倫理審査委員会委員や事務局スタッフ、あるいは、実際に医学系研究を立案・実施されている研究者や医療従事者、医学系研究者を将来目指す学生の方々にも、必須の一冊。

医歯薬出版株式会社

〒113-8612 東京都文京区本駒込 1-7-10 TEL.03-5395-7610 FAX.03-5395-7611 <https://www.ishiyaku.co.jp/>

看護診断の 看護過程ガイド

ゴードンの機能的健康パターンに基づくアセスメント



- 上野栄一、西田直子=編集
- 定価 2,970円(税込) ●AB判・240頁
- 2022年8月発行 ISBN978-4-8058-8748-6

看護過程について、情報収集から正確な看護診断をどのように導くかをわかりやすく解説。ゴードンの機能的健康パターンに沿って、情報収集・アセスメントを行い、看護問題の抽出と看護診断への変換までの過程を、事例を用いながら示す。

医師・看護師のための

認知症プライマリケア まるごとガイド

最新知識に基づく
ステージアプローチ

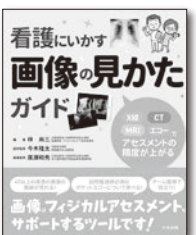


- 平原佐斗司、内田直樹、遠矢純一郎=編著
- 定価 4,620円(税込) ●B5判・480頁
- 2024年4月発行 ISBN978-4-8243-0022-5

疾患別の解説のほか、認知症高齢者の経過における「軽度」「中等度」「重度」「末期」の各ステージで医療専門職が行うべき対応を整理した。認知症のプライマリケアに必要な知識を網羅的に解説する一冊。

看護にいかす 画像の見かたガイド

X線 CT MRI エコーで
アセスメントの精度が上がる

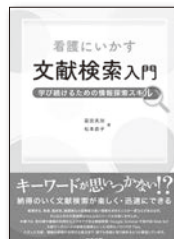


- 林 尚三=編集/今木隆太=医学監修
/廣瀬和秀=画像監修
- 定価 3,960円(税込) AB判・256頁
- 2022年7月発行 ISBN978-4-8058-8747-9

豊富な写真とWEB動画で、検査画像の基礎知識から読み取り方のコツまでわかりやすく解説。読影のポイントを押さえ、アセスメントに活用できる一冊。

看護にいかす 文献検索入門

学び続けるための情報探索スキル



- 富田美加、松本直子=著
- 定価 2,420円(税込) ●B5判・182頁
- 2021年12月発行 ISBN978-4-8058-8406-5

看護に必要な学術情報を効率的に検索・入手するための考え方とノウハウを、看護学生、大学院生、臨床看護師それぞれのケースで紹介。実際の文献データベースの検索画面を使いわかりやすく解説した。

iMEP

NIPRO Institute for MEdical Practice



医療研修施設 ニプロiMEP

研修を通して、医療に貢献

3階建 延床面積約10,000㎡
研修室17室
〒525-0055 滋賀県草津市野路町3023番地
TEL : 077-564-0610 FAX : 077-564-0591
<https://www.nipro.co.jp/corporate/imep/>



看護学生の夢を応援します

株式会社さわ研究所



国試合格率 UP

学内・院内にて国試対策講義
を実施

集客率 UP

学内の学校説明会や保護者会、
院内の新卒採用イベントで
講義を実施

カラー版になって新登場

さわ研講師の解剖ノート
【第3版】
電子書籍版あり



詳しくは HP または本社まで
お問い合わせください。

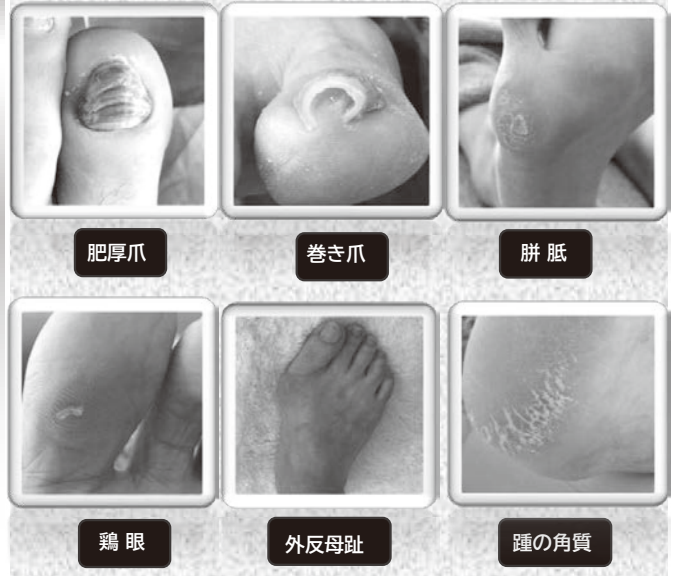
TEL : 03-6810-0538

さわ研究所





足のトラブルやお悩みに、フットケア指導士の看護師が、カウンセリングの中からトラブルの原因を探り、メディカルケア・靴選び・インソール作製などを行います。病態をふまえ、お一人お一人の気持ちに寄り添いながらトラブルを改善し、ご自分の足で一日も長く歩けることを目標に、予防も含めメディカルからリラクゼーションまで幅広いケアやサポート、そしてご提案をさせていただきます。いつまでも自分の足で歩ける足を、お客様と共に作っていきます。



肥厚爪

巻き爪

胼胝

鶏眼

外反母趾

踵の角質

随時講座開講中！

メディカルフットケアスクール(基礎講座・上級講座)
JAAアロマコーディネーター資格講座

<https://prettyfoothana.jp/>

TEL : 090-2830-3558

E-mail : prettyfoothana@gmail.com

〒918-8067

福井県福井市飯塚町30-13 コーポTH302

メディカルフットケアサロン・スクール

ぷりていふっと

HANA



福井県足の会



福井県のフットケア指導士や臨床工学士・医師などで教肢に向けて活動している会です。

福井県足の会スタッフが、講演会・勉強会・実技指導などを行っております。

お問い合わせは asinokai@gmail.com まで



【顧問】
上野 栄一
(奈良学園大学)

潮木 保幸
(福井県済生会病院)

【会長】
杉本 直子
(学校法人金井学園
福井県医療福祉専門学校)





近畿大学奈良病院

KINDAI UNIVERSITY NARA HOSPITAL



診療科目

- 内科 ▪ 循環器内科 ▪ 消化器内科
- 内分泌・代謝・糖尿病内科 ▪ 呼吸器内科
- アレルギー科 ▪ 血液内科 ▪ 腎臓内科
- 腫瘍内科 ▪ 脳神経内科 ▪ 消化器外科
- 乳腺・内分泌外科 ▪ 呼吸器外科 ▪ 小児外科
- 精神科 ▪ 脳神経外科 ▪ 心臓血管外科
- 産婦人科 ▪ 小児科 ▪ 眼科 ▪ 皮膚科
- 泌尿器科 ▪ 耳鼻咽喉・頭頸部外科 ▪ 麻酔科
- 整形外科 ▪ 放射線科 ▪ 形成外科
- 美容外科 ▪ 歯科口腔外科 ▪ 病理診断科
- 緩和ケア科 ▪ リウマチ科

診療受付時間

平日 8:30 ~ 11:30

奈良県生駒市乙田町1248-1

☎ 0743-77-0880

近鉄生駒線 東山駅よりバス7分



Loved & trusted care

私たちは、心をこめて地域の皆様に
愛され信頼される看護を提供しています



看護部HP

挑戦と成長 看護の喜びをあなたと一緒に



社会福祉法人 恩賜財団 済生会奈良病院 看護部

新体系 看護学全書 お薦め書籍



基礎看護学②
基礎看護技術Ⅰ
◎ISBN 978-4-8392-3381-5
基礎看護学③
基礎看護技術Ⅱ
◎ISBN 978-4-8392-3382-2
◎定価 各3,520円(本体3,200円+税)
編集 深井喜代子
(岡山大学名誉教授)

✓ おすすめポイント

基礎看護学② 基礎看護技術Ⅰ

- 新カリキュラムの留意点「臨床判断能力の強化」に対応するため、臨床判断を強化。
- 終末期看護において注目されているアドバンス・ケア・プランニング(ACP)の項目を追加。

基礎看護学③ 基礎看護技術Ⅱ

- 新カリキュラムの留意点「看護学の観点から人体を系統だてて理解」に対応できよう、内容を充実。
- 「看護師に求められる実践能力と卒業時の到達目標」に関する記述を加筆。
- 本書編者の深井喜代子先生監修のもと、学習を補完する「看護技術動画」を収録。



楽しくなる 看護研究

◎ISBN 978-4-8392-1460-9
◎定価 2,530円(本体2,300円+税10%)
◎B5判 ◎176頁

著 上野栄一

✓ おすすめポイント

- テーマの決定から論文作成、発表までの流れを追って解説
- コラムやワンポイントメモなどが豊富で、学生も楽しく看護研究に取り組むことができます。

※本書は、看護研究の進め方について、「テーマの決定」から「研究デザイン」、「論文作成・発表」まで、研究の流れに沿って具体的に解説します。多くの図表を用いることで、視覚的に学ぶことができる構成となっています。看護研究にまつわるエピソードやコラムも充実しているので、看護研究をより身近なものとして捉え、楽しく取り組めるようになります。

 株式会社
メヂカルフレンド社

〒102-0073 東京都千代田区九段北3-2-4
[マーケティング部] TEL:03-3263-7666 FAX:03-3261-6602
<https://www.medical-friend.jp> E-mail:sales@medical-friend.co.jp



関西看護医療大学



看護学部看護学科

※教育理念

生命に対する尊重の心を培った豊かな人間性を備え、看護学の基盤となる専門基礎知識を基に看護学の知識・技術・研究力を習得し、看護の専門家としてのアセスメント能力、判断能力、実践・評価能力、マネジメント能力などの看護の統合能力をもって地域社会や国際社会の保健・医療・福祉に貢献できる人材を育成する。

大学院看護学研究科

※教育研究上の理念と目的

①高度先進医療の発展に不可欠な高度専門看護職の養成、②高齢者、慢性疾患を有する患者、難治性疾患、高度先進医療を受けた患者、また出産や育児で悩む人に対して効果的で質の高い看護援助を提供、指導できる実践者の養成、③多様化する医療の中で、効果的な医療システムの構築の発展に寄与する学際的で革新的な実践者・研究者の養成を行います。

〒656-2131 兵庫県淡路市志筑 1456-4

TEL (0799)60-1200 FAX (0799)60-1201

HP <https://www.kki.ac.jp/>

ACCESS 【高速バス】 高速舞子⇄志筑・津名港 約35分

三ノ宮⇄志筑・津名港 約60分

「志筑」バス停より徒歩約7分

「津名港」バス停より徒歩約15分

【車利用】 神戸淡路鳴門自動車道・津名一宮 I.C. より約7分



看護人材に期待されるジェネリックスキル測定のために

PROG看護版をご活用ください

右下のQRコードから、PROG看護版を体験受験いただくことができます（先着100名）

◆PROG（プログ）とは

コミュニケーション力や実践的問題解決力といった、コンピテンシー（ジェネリックスキル）を測定する客観テストです。2012年のサービス提供以来、大学や企業を中心に延べ約**200万人**の方々にご利用いただいています。2022年度より、これまでの知見を活かし、看護人材に向けたPROG看護版の提供を開始しております。

◆こんなシーンでご活用いただいています

教育機関
では

教育成果の可視化と、客観データを用いた教育改革の推進に。

医療機関
では

組織課題の抽出と、個人の能力開発のための面談ツールとして。

PROG看護版の特徴

その1 客観的な能力判定

全国延べ約**3500人**の看護師の皆さん、および看護部長の方々からご協力を得て、評価の高い看護師の行動特性を抽出しました。モデルとなる行動特性と比較することで、**学年や体験の違い、経験年数や業務内容**の違いによる発揮能力の違いを客観的に測定することが可能です。

その2 測定要素の豊富さ

論理的な思考力を見る「リテラシー」は**6要素**、実践的な行動特性を見る「コンピテンシー」は最大**33要素**にまで細分化されます。そのため、

- ・自校の教育目標との関連付けが行い易い
 - ・職場での能力開発で使われるスペンサーの**コンピテンシーモデル**などの対応付けが行い易い
- などの利点があります。

その3 ベンチマークとの比較

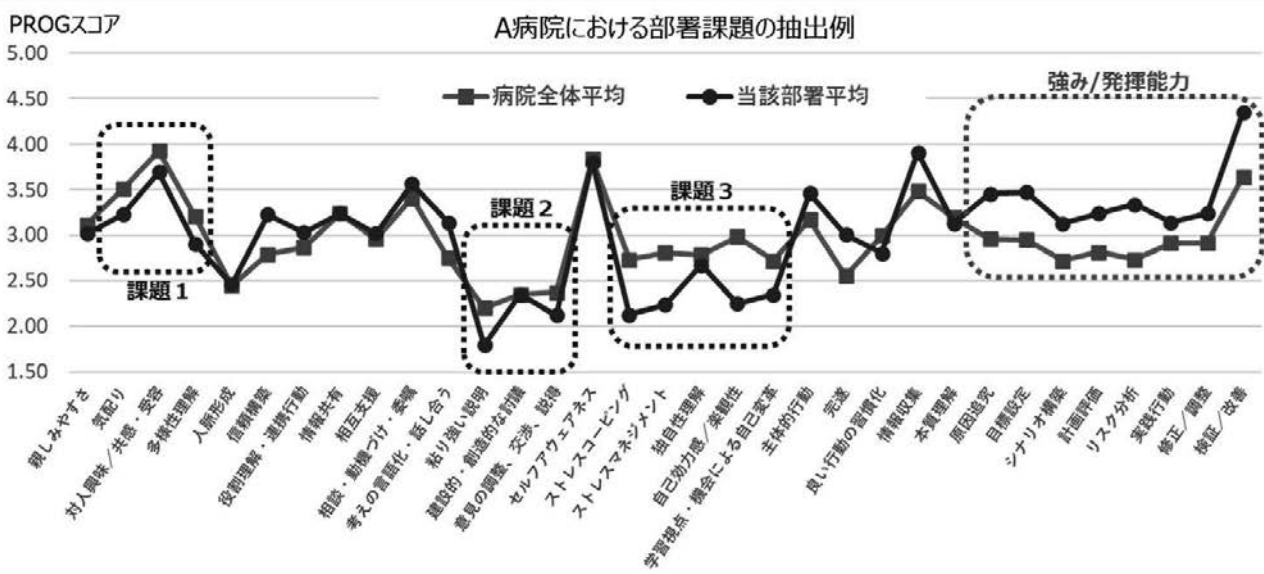
他学の看護学部での平均値、あるいは他病院の同世代の平均値といったベンチマークとの比較や、病院内の部署ごとに特徴を見ると、**組織の能力開発課題を明確に**することができます（下図）。

<<無料体験受験のご案内>>

以下のQRコードにアクセスしてください。その場で、看護版(学生向)の体験受験が可能です。質問数は195問、受験時間は30分～40分です。結果もその場でご確認頂けます。



先着100名様までとさせていただきます。
(お問い合わせ等)
リアセックお客様センター
0120-769-396
10:00～18:00(平日)
info@riasec.co.jp



◆看護版開発の詳細な説明は動画でもご紹介しています：<https://vimeo.com/941536729>



「安心」・「信頼」・「満足」
を患者さんと地域に
それが私たちの理念です。



[看護師・保健師・助産師]

随時採用募集中！

詳細は、リクルート専用
サイトを是非ご覧ください。



社会福祉法人 函館厚生院

函館五稜郭病院

Hakodate Goryoukaku Hospital

公式SNSで情報発信中！



【許可病床】 一般病床 480床 【主な指定機関】 救急指定医療機関 臨床研修指定病院 地域がん診療連携拠点病院 がんゲノム医療連携病院 北海道DMAT指定医療機関 【標榜診療科】 内科 消化器内科 循環器内科 呼吸器内科 腎臓内科 小児科 外科 消化器外科 小児外科 整形外科 心臓血管外科 呼吸器外科 形成外科 皮膚科 泌尿器科 産婦人科 眼科 耳鼻咽喉科 リハビリテーション科 放射線治療科 放射線診断科 病理診断科 歯科口腔外科 麻酔科（平井 裕康） 脳神経外科 救急科 緩和ケア内科



日本看護研究学会 第50回学術集会

学術集会事務局

奈良学園大学 保健医療学部看護学科 内
〒631-8524 奈良県奈良市中登美ヶ丘三丁目15-1

運営準備室

コンファレンス・ラボ 内
〒651-0086 神戸市中央区磯辺通4-1-14
三宮スカイビル6F
E-mail : jsnr50@conf-lab.com